

彙報（平成二十年度）

〔委員会〕

書陵部委員会 平成二十一年三月十八日開催（於本庁第一会議室）

書陵管理委員会 平成二十年六月十三日開催（本庁第一会議室）

同年十一月二十六・二十七日開催（現地視察 大阪）

（一）『コロタイプ複製 花園院宸記 卷二十八』一巻・解説一冊

三月十二日刊行（便利堂製作）

一〇〇部（五五部 思文閣出版市販）

十二部 三月二十七日刊行

三五〇部（三〇〇部 明治書院市販）

〔図書課関係〕

一 収書

（一）購入図書

三部 四点

四 複本作成

（三）『書陵部紀要 第六十号』一冊

（二）寄贈図書

九部 二二点

（一）マイクロ撮影

（三）雑件取得図書

一五部 四九点

東山御文庫本

一九〇〇フィート

二 調査・整理

（一）九条家本

八二点

「行幸記」第一〜十三（国立歴史民俗博物館所蔵旧高松宮本）

（二）有栖川宮本

二七三点

六〇〇枚

（三）桂宮本

二点

五 展示会

（四）新収本

三五点

「除目」

十月二十日〜二十五日

（五）書陵部本蔵書印

六〇〇〇点

六 小展示会

四件

三 出版

七 調査

〔都内〕 国文学研究資料館

〔都外〕 京都御所東山御文庫 株式会社便利堂 京都府立総合資料館

京都大学附属図書館 神宮文庫

八 図書・保存文書等

(一) 図書

閲覧 六一八人 八七四八点

複写 三〇七件 八六二五点

展示出品 二〇件 七〇点

掲載(含電子出版) 一七八件

映像使用(含番組提供) 五一件

貴重書複製 八六八点

閲覧用ポジ作成 四〇〇点

(二) 保存文書

閲覧 一〇〇三件

複写 二一五件

掲載 四三件

貸出 五件

(三) 図書館

貸出 一三三六八冊

購入 二〇八冊

図書 一冊

非図書資料

寄贈その他

図書

(四) 古文書修補

未整理本

既整理本

公文書製本

その他

〔編修課関係〕

一 実録編修室

実録編修

1 昭和天皇実録編修

(一) 編修概要

当課では昭和天皇実録の編修事業を平成二年度より開始し、現在も継続してこれを行っている。本事業の終了は平成二十二年度の予定であり、平成二十年度は本事業の第十九年目に相当する。

(二) 調査

〔都内〕 国立国会図書館憲政資料室、国立公文書館、外務省外交史料館、国立科学博物館新宿分館、東京海洋大学、お茶の水図書館、明治神宮、靖國神社ほか

〔都外〕 福井市立郷土歴史博物館、京都御所東山御文庫、京都府立総合資料館、名和昆虫博物館、愛知学院大学ほか

(三) 受入図書・資料

・刊本

三七五冊

一一〇九冊

・紙焼写真

二件

2 香淳皇后実録編修

(一) 編修概要

当課では香淳皇后実録の編修事業を平成二十年度より開始した。本事業は十二カ年計画で、平成三十一年度に終了する予定である。なお、併せて皇族実録の編修を続行している。

(二) 受入図書・資料

・刊本

六三冊

・紙焼写真

一件

二 皇室制度調査室

皇室制度史料編修

(一) 編修概要

当課では『皇室制度史料』の編修及び公刊事業を昭和五十二年度より開始し、現在も継続してこれを行っている。現在は第三次編修事業（儀制編誕生・成年式）を遂行しているが、この編修事業は平成二十四年度に終了し、隔年に刊行を行う予定である。平成二十年度には儀制編誕生三、同編誕生四及び同編成年式三の編修を行い、『皇室制度史料 儀制 誕生三』を刊行した（宮内庁、平成二十一年三月三十日）。本冊の内容は、第五章誕生以後の諸儀である。

(二) 調査

〔都内〕 東京大学史料編纂所、国立国会図書館、国立公文書館、前田育

徳会尊経閣文庫ほか

〔都外〕 京都御所東山御文庫、陽明文庫、京都府立総合資料館、京都府

京都文化博物館、神宮文庫、西尾市岩瀬文庫、国立歴史民俗博物館ほか

(三) 受入図書・資料

・刊本

五五冊

・紙焼写真

一五八件

・CD

一件

三 小展示会

三件

〔陵墓課関係〕

一 陵墓保存工事等に伴う調査

平成二〇年度陵墓関係調査報告で触れたとおり、事前調査としては一件であり、百舌鳥陵墓参考地整備工事に伴う調査を実施した。立会調査としては、桃山陵墓監区嵯峨部事務所改築工事に伴い実施した調査を含め二三件について実施した。

二 現況図作成

百舌鳥陵墓参考地

同参考地の整備工事に伴う事前調査とあわせ、同参考地の墳丘についてスケール二〇〇分の一、等高線間隔二〇cmの現況図を作成した。この測量図には、地形以外に設定したトレンチや検出した埴輪列などの遺構についても記入している。

三 陵墓地形図作成

後醍醐天皇陵・世泰親王墓、阿保親王墓、仲哀天皇殯斂地、後朱雀天皇火葬塚

上記、四件五箇所について、陵墓地地形図の修正図を作成した。

四 出土品の調査・整理

(一) 新収出土品

一に挙げた調査等で、百舌鳥陵墓参考地を中心に、一八八二二点が出土した。

(二) 金属製品の保存処理

大和四号墳(鉄鏃・鋤鍬先ほか) 黒石山古墳(銅鏃・弭)

佐味田宝塚古墳(銅鏃) 衛門戸丸塚古墳(刀剣・鉄斧)

右記の4基から出土した金属製品二三九点について保存処理を実施した。

これらは旧諸陵寮の時期に所蔵品となり、書陵部に引き継がれた資料である。衛門戸丸塚古墳出土品では、保存処理実施前の図化作業の過程で、樋をもつ刀やヤリの含まれていることが判明した。現在類例は少なく貴重な事例であろう。これらは、大和四号墳の資料とともに、平成二十一年一〇月に開催した書陵部展示会「考古資料の修復・複製・保存処理」において展示を行った。

(三) 土製品の保存修復

(河内) 白鳥陵出土円筒埴輪・朝顔形埴輪

平成一三年度に実施した事前調査の第一八トレンチにおいて、墳丘裾に倒れ込んだ状態で出土した円筒埴輪と朝顔形埴輪(本誌第五五号参照)の二点である。円筒埴輪はほとんどの破片が揃っており完形に復元された。朝顔形埴輪は、口縁部を中心に既に失われた部位が多かったが、全形を知りうる破片は揃っていたので、完形に復元した。これらの資料は、平成二十一年一〇月に開催した書陵部展示会「考古資料の修復・複製・保存処理」において展示を行った。

五 墳丘調査

大吉備津彦命墓

岡山県岡山市に所在する同墓の墳丘を中心に、陵墓地内のほとんどについて、墳丘のスケール一〇〇分の一、周辺地形のスケール二〇〇分の一、等高線間隔二五cmで平面図を作成した。成果については本誌本号「陵墓篇」の報告に詳しい。

六 堂塔式陵墓の写真測量図作成

仁孝天皇女御尊称皇太后祺子髮塔(円丘・宝篋印塔)

仁孝天皇女御贈皇后繫子髮塔(円丘・宝篋印塔)

和歌山県伊都郡高野町金剛峯寺奥の院の天皇皇族髮齒爪塔地に所在する右記の石塔二基について、スケール四分の一、等高線間隔を石塔で一cm、円丘で一〇cmとして平面図・立面図(正面・右側面)の計三面の写真測量図を作成した。

七 陵墓石造物の緊急保存処理

京都府京都市に所在する蓮華峯寺陵内に所在する「石仏」一一二五体について、取り上げ、地衣類の除去・洗浄を行ったうえ、強化・撥水処理を施した。再設置にあたっては水はけを考慮して基壇を設けた。本年度をもって、三ヶ年にわたって実施した「石仏」の保存処理は終了したこととなる。引き続き経過観察に努めたい。

同じく京都府京都市に所在する後宇多天皇髮塔基壇一基については、解体のうえ、洗浄・強化・撥水処理を施した後、復元した。

八 文献調査

奈良県立図書情報館において中條家文書、大和文華館と安楽寿院において

鳥羽天皇陵・近衛天皇陵関連文書の調査を実施した。

九 陵墓出土品関係資料調査

京都大学総合博物館において、雲部陵墓参考地（雲部車塚古墳）出土の三角板鋌留異形衝角付冑・刀剣類、及び七観古墳・沢三号墳・志段味大塚古墳出土品（いずれも三環鈴）の調査を実施した。

一〇 陵籍・墓籍の編修

第九三代後伏見天皇墓籍として、彰仁親王妃頼子、季子女王、發子女王、賀彦王、璫子女王、恒久王、依仁親王、貞愛親王、威久王、武彦王妃佐紀子女王、寛子女王、師正王の一二方について墓籍の編修を行った。

一一 資料提供

(一) 出土品

出陳は、継続として三件、新規として三件の申請があった。出陳先等のデータは表一のとおりである。

出陳のほかに、熟覧・実測・採拓・撮影に関して一二件、写真の掲載に関して三二件、分析に関して一件の利用があった。

(二) 陵墓の現況写真ほか

掲載に関して六件の利用があった。

(三) 地形図・石塔図・遺構遺物実測図・絵図ほか

掲載に関して八件、頒布に関して一件の利用があった。

(四) 歴史的資料

閲覧に関して三件、頒布に関して二件の利用があった。

一二 出版

以下の出版物を作成、配布した。

表一 平成二〇年度貸付実績一覧

年度	期間	貸付先	展覧会名称	貸付出土品
二〇年度	通年	東京国立博物館	平常陳列	石川泉穴水町 御物石器一点、奈良県大陵墓参考地 三角縁神獸鏡五 点・素文縁直弧文鏡一点・甕龍鏡一点・鍔形石製品一点・台座形石製 品一点、奈良県宇和奈辺陵墓参考地旧陪冢ろ号 大鉄鋌五点・小鉄鋌 一、二点、奈良県柳本大塚古墳 内行花文鏡一点、大阪府藤井寺陵墓参 考地 銅製弭一点、伝奈良県果山古墳 鍔形石二点、岡山県神山古墳 馬形帶鉤二点、千葉県祇園大塚山古墳 四仏四獸鏡一点、京都府円 山陵墓参考地 金銅製單鳳環頭柄頭一点、群馬県二ツ山古墳 金銅製 双龍環頭柄頭一点
	通年	奈良県立橿原考古学研究所附風博物館	平常陳列	宇和奈辺陵墓参考地旧陪冢ろ号 大鉄鋌三点・小鉄鋌四点
	通年	鳥取市因幡万葉歴史館	展示なし（研究資料として貸出）	鳥取県宇倍野陵墓参考地 石塔部材六点
	四月一四日～六月二三日	滋賀県立安土城考古博物館	平成二〇年度春季特別展「仏法の初め、 茲（これ）より作（おこ）れりー古墳 から古代寺院へー」	奈良県畷陵墓参考地 須惠器片四点
	一〇月七日～一二月五日	安城市歴史博物館	企画展「三河の古墳ー安城の古墳時代 を探るー」	愛知県五十狭城入彦命墓 円筒埴輪片二点、愛知県オチャガネノ峯 円筒埴輪八点、愛知県根川古墳 装身具六点、愛知県後田遺跡 宝相 華文八花鏡一点、伯牙弹琴鏡一点、海獣葡萄鏡一点・素文鏡二点
	一月五日～三月三十一日	大阪府立近つ飛鳥博物館	平成二〇年度冬季特別展「百舌鳥・古 市大古墳群展ー巨大古墳の時代ー」	大阪府白鳥陵 円筒埴輪二点、大阪府仲哀天皇陵 円筒埴輪一点、 大阪府応神天皇陵 朝顔形埴輪一点、大阪府仁徳天皇陵 円筒埴輪四 点、大阪府藤井寺陵墓参考地 半三角縁二神二獸鏡一点・変形神獸鏡 一点・変形龍虎鏡一点・車輪石残欠二点・石製刀子一点・石製刀子残 欠一点・石製鏃残欠一点・石製劍残欠一点・石製品残欠一点・巴形銅 器一点、伝大阪府藤井寺陵墓参考地 巴形銅器四点、大阪府大鳥塚 古墳 変形四獸鏡一点、大阪府塚廻古墳 変形四獸鏡一点・変形五獸 鏡一点・硬玉勾玉一点・碧玉勾玉四点・ガラス勾玉一点・緑色片岩叢 玉六点

〔新収本目録〕

平成十九年四月から平成二十一年三月まで、当部において整理した和漢圖書を収録。本紀要五十九号収書目録に続くものである。

総記

〇四〇 書誌

西面
御文庫 宸翰古筆並和漢書籍総目録

慶応元・八写(有栖)

一冊 有栖 五〇八六

神祇

一〇〇 総説 雑書

神代略系図

九条道房写(九)

一通 九 一〇〇五四

一〇八 神事

内侍所仮殿渡御列書

寛文二三

寛文一三
日野資茂作

原本(九)

一卷 九 四〇七一

宗教

仙教

一三三 史伝

円満院流系図

江戸初期写(九)

一卷 九 四〇五八

勸修寺長吏次第

江戸初期写(九)

一通 九 一〇〇六八

随心院門跡系図

増俊・持嚴

江戸初期写(九)

一通 九 一〇〇五六

随心院門跡承伝系図

江戸初期写(九)

一卷 九 四九九

随心院門跡相承次第

江戸初期写(九)

一通 九 一〇〇六九

東大寺東南院門跡承伝系図

附 包紙(一枚)

江戸初期写(九)

一卷 九 四九八

東南院門跡相承次第

江戸初期写(九)

一通 九 一〇〇六二

一二七 仏事

御八講次第不審事

文禄慶長頃作
九条兼孝等筆(九)

一冊 九 一六三〇

文学

日本文学

二二二 辞書

藻塩草

宗碩編

江戸中期写

一〇冊 一五四 六五〇

和歌連歌

二二〇 総説 雑書

詠歌大概

藤原定家作

益子内親王御筆(九)

一冊 九 五二五五

詠歌大概

国立歴史民俗博物館本

藤原定家作

平成一五・一〇三影写
宮内庁書陵部(橋本雅子氏)

一帖 一五五 三三二

詠歌大概

国立歴史民俗博物館本

藤原定家作

平成一四・八・一〇影写
宮内庁書陵部(橋本雅子氏)

二点 一五五 三三三

古歌書留

源氏文字鎖等 附消息(一通)

益子内親王御筆(九)

一冊 九 五二五六

諸家歌道意見

国立歴史民俗博物館本 一名雲上家訓

萩原宗固編

平成一五・五・九影写
宮内庁書陵部(橋本雅子氏)

一冊 一五五 三四八

僻案抄

国立歴史民俗博物館本

藤原定家作

平成一六・二・一〇影写
宮内庁書陵部(橋本雅子氏)

一帖 一五五 三五一

増和歌作法 上下

餘裕編

江戸期写(有栖)

一冊 有栖 五一〇四

二二二 御集

桃葉集

靈元天皇御製

元文四・五
職仁親王御写

二冊 有栖 五一一八

桃葉類題

靈元天皇御製
桜町天皇御撰

寛延元・一
職仁親王御写

一冊 有栖 五〇八七

靈元院御集

靈元天皇御製

江戶期写
職仁親王御筆力

一冊 有栖 五一〇二

二二三 勅撰集

後撰和歌集

卷一〜一〇 国立歴史民俗博物館本

源順等奉撰

平成一七・二一〜同一八・二二影写
宮内庁書陵部(橋本雅子氏)

一帖 一五五 三五四

拾遺集五文字

国立歴史民俗博物館本

平成一五・一〇〜一二影写
宮内庁書陵部(橋本雅子氏)

五帖 一五五 三四七

八代集秀歌

国立歴史民俗博物館本

平成一七・八〜一二影写
宮内庁書陵部(橋本雅子氏)

一帖 一五五 三五〇

二二四 家集

貞子妃殿下御短冊

職仁親王妃貞子

御筆原本(有栖)

一四枚 有栖 一〇〇〇二

花の余波

一名 文定侯御集

松平直侯詠

徳川貞子写(有栖)

一冊 有栖 五一一二

古鏡

上下 千種有功詠

文久三・三
徳川貞子写

二冊 有栖 五一一四

李花集

上下 宗良親王御詠

文久二・一二
徳川貞子写

二冊 有栖 五一一三

二二四 撰集 御会

有栖川宮御会始和歌

文久一〇・五・二八
松下風声

江戶末期写(有栖)

一冊 有栖 五一二一

有栖川宮当座和歌

明和三・六
竜淵(織仁親王)・二条治孝等詠

江戶期写(有栖)

一冊 有栖 五一二四

有栖川宮当座和歌

明和三・七〜同四・五
織仁親王・山本一季等詠

江戶期写(有栖)

一冊 有栖 五一二四

有栖川宮当座和歌

明和三・七〜同四・五

江戶期写(有栖)

一冊 有栖 五一二四

織仁親王・豊島勝文等詠 江戶期写(有栖)

桓武天皇法楽和歌

嘉永四 釈義嚴等詠

一冊 有栖 五一二二

御会始歌集

明治六 明治天皇御製等

明治版本(有栖)

一冊 有栖 五一二〇

御会始和歌

明治四 明治天皇御製等

明治写(有栖)

一冊 有栖 五一一九

御会和歌

元治二・二・五

江戶末期写(有栖)

一冊 有栖 五〇八九

禁裏

孝明天皇・花山院家厚等詠

江戶末期写(有栖)

一冊 有栖 五〇八九

仙洞

御会和歌題留 宝曆二〜慶応二(有欠)

江戶末期写(有栖)

一冊 有栖 五〇八一

後水尾法皇八十御賀歌

延宝三 靈元天皇・近衛基熙等詠

江戶末期写(有栖)

一冊 有栖 五〇九六

諸家詠歌留

文政三〜明治一三等(有欠) 附 短冊(三枚)

職仁親王・熾仁親王御詠等 江戶末・明治写(有栖)

六三冊 有栖 五一三〇

聖廟御法楽和歌

嘉永元 孝明天皇・飛鳥井雅光等詠

江戶末期写(有栖)

一冊 有栖 五〇九四

鷹御屏風歌

江戶末期写(有栖)

江戶末期写(有栖)

一冊 有栖 五〇九五

中殿障子和歌

寛政 典仁親王・熾仁親王等御詠

江戶末期写(有栖)

一冊 有栖 五〇九一

東本願寺開山遠忌追悼和歌

九条尚忠・熾仁親王等詠

江戶末期写(有栖)

一冊 有栖 五〇九二

吹上御苑御歌会

明治五 明治天皇御製等

明治写(有栖)

一冊 有栖 五一二三

靈元院三十三回聖忌和歌

明治五

明治写(有栖)

一冊 有栖 五一二三

明和元
近衛内前等詠

二二五 歌合

江戸末期写(有栖) 一冊 有栖 五〇九〇

御手本 国立歴史民俗博物館本 三一七 法帖拓本 書譜 書札

貝歌合

江戸末期写(有栖) 一冊 有栖 五一〇三

盛元天皇御詠

平成一五三(四影写)
宮内庁書陵部(橋本雅子氏)

一冊 有栖 五一〇〇

虫十五番歌合

江戸末期写(有栖) 一冊 有栖 五一一七

懷紙書様之事

江戸期写(有栖)

一冊 有栖 五一〇〇

二三二 物語 説話集

源氏十二月絵詞

盛元天皇御撰 江戸期写(有栖)

一冊 有栖 五一一一

心華光院筆蹟類

益子内親王御筆(九)

一六點 九 一六三五

源氏物語十二月詞書

盛元天皇御撰

一帖 有栖 五〇八八

新百人一首

足利義尚撰

文久元
徳川貞子写(有栖)

一冊 有栖 五一一五

源氏物語諸卷年立

附 源氏物語諸卷年立抜書(二冊)
寛延二・七
職仁親王御写(有栖)

一帖 有栖 五〇八八

福島安正書幅

大正三
三島毅作

一冊 有栖 五一一九

源氏物語諸卷年立

附 源氏物語諸卷年立抜書(二冊)
一条兼良作
益子内親王御筆(有栖)

一冊 有栖 五二五七

三島毅書幅

大正四
三島毅作

一冊 有栖 五一二〇

源氏物語之歌

江戸期写(有栖)

一冊 有栖 五一一〇

三島毅書幅

大正五
三島毅作

一冊 有栖 五一二二

源氏物語帯木

国立歴史民俗博物館本

一帖 一五五 三四九

和歌色紙形写

江戸末期写(有栖)

一冊 有栖 五一一六

紫女七論

藤原為章

平成一四・一〇(同一五・二影写)
宮内庁書陵部(橋本雅子氏)

一冊 有栖 五一〇九

和歌書法

大正七
三島毅作

一冊 有栖 五〇九九

支那文学

江戸期写(有栖)

一冊 有栖 五一〇九

音 樂

江 戸 期 写 (有 栖)

一冊 有栖 五〇九九

二六二 詩集 詩曲

大正天皇御製詩集稿本

總目(二冊)
本文(三冊)
昭和一九九孔版
同会刊

音 律

室 町 期 写 (伏)

二卷 伏 一一二二

美 術

大正天皇御集編集委員会編

四冊 一六〇 四六

音 律 図

江 戸 期 写 (伏)

一冊 伏 二〇五九

書 画

昭和一九九孔版
同会刊

四冊 一六〇 四六

催馬楽譜

附 庭火

江 戸 初 期 写 (伏)

一綴 伏 二〇六〇

三二〇 概説 雑書

仙院七十御賀御屏風画様

文化六・二・二四

諸 芸

江 戸 初 期 写 (伏)

一綴 伏 二〇六一

仙院七十御賀御屏風画様

文化六・二・二四

二鋪 閑 三〇二一

茶 道

江 戸 初 期 写 (伏)

一綴 伏 二〇六一

鶴沢探泉両方

文化六筆(閑)

二鋪 閑 三〇二一

茶 道

江 戸 初 期 写 (伏)

一綴 伏 二〇六一

二鋪 閑

三〇二一

二鋪 閑 三〇二一

茶 道

江 戸 初 期 写 (伏)

一綴 伏 二〇六一

二鋪 閑

三〇二一

二鋪 閑 三〇二一

茶 道

江 戸 初 期 写 (伏)

一綴 伏 二〇六一

二鋪 閑

三〇二一

二鋪 閑 三〇二一

茶 道

江 戸 初 期 写 (伏)

一綴 伏 二〇六一

二鋪 閑

三〇二一

二鋪 閑 三〇二一

茶 道

江 戸 初 期 写 (伏)

一綴 伏 二〇六一

二鋪 閑

三〇二一

二鋪 閑 三〇二一

茶 道

江 戸 初 期 写 (伏)

一綴 伏 二〇六一

二鋪 閑

三〇二一

二鋪 閑 三〇二一

茶 道

江 戸 初 期 写 (伏)

一綴 伏 二〇六一

二鋪 閑

三〇二一

二鋪 閑 三〇二一

茶 道

江 戸 初 期 写 (伏)

一綴 伏 二〇六一

茶道次第 江戸期写(有栖) 一冊 有栖 五一〇五
 茶湯の次第 あらまし 江戸期写(有栖) 一冊 有栖 五一〇八

歴史及伝記

日本史

四一三 雑史 実録

明治天皇紀 本文(二六〇冊)摘要目次(一〇冊) 御紀要目(六冊)
 凡例(二冊)索引(二冊) 昭和八・九タイプ
 臨時帝室編修局編

四一四 戦記 物語

平家物語系図 室町末期写(九) 一卷 九 四〇六〇
 附 包紙(二枚) 室町期写(九) 一卷 九 四〇六一

平家物語系図 室町末期写(九) 一卷 九 四〇六〇
 附 包紙(二枚) 室町期写(九) 一卷 九 四〇六一

四一五 記録

玉海 卷一〜五〇 目録 一名 玉葉 江戸期写(九) 五二冊 九 五二四九
 九条兼実記 九条兼実記 九条兼実記 九条兼実記
 玉葉 一名 玉海 九条兼実記 九条兼実記 九条兼実記 九条兼実記
 玉葉 九条兼実記 江戸期写(九) 七冊 九 五二四四
 九条兼実記 江戸期写(九) 八冊 九 五二四五
 玉葉 九条兼実記 松殿道昭他写(九) 五〇冊 九 五二五〇

玉葉 九条兼実記 江戸初期作(九) 一冊 九 一六一二
 玉葉 九条兼実記 江戸初期作(九) 三枚 九 一〇〇四九
 玉葉 九条兼実記 江戸末 明治作(九) 一冊 九 五二四六
 玉葉 九条兼実記 九条幸家作(九) 一冊 九 五二四七
 玉葉 九条兼実記 文久一 九条尚忠写(九) 一冊 九 五二四八
 玉葉 九条兼実記 寛永八 宝曆九作(九) 三通 九 一〇〇四八
 玉葉 九条兼実記 寛永八 宝曆九作(九) 三通 九 一〇〇四八

後光明天皇崩御記 承応三 源利長記 江戸中期写(九) 一卷 九 四九〇

修学院御幸録 文政一〇・三〜天保二・二 明治写(管) 一冊 二一八 六一五

修学院御幸録 天保三・二〜同一〇・九 明治写(管) 一冊 二一八 六二二

修学院御幸録 文政一〇・三〜天保二・二 明治写(管) 一冊 二一八 六二二

熾仁親王御日記 明治四・三〜同一七・四(有欠) 御筆原本(有栖) 六冊 有栖 五〇八三

熾仁親王御日記 慶応四・二〜明治二八・一 御筆原本(有栖) 一〇一冊 有栖 五〇八四

熾仁親王御日記 慶応四・二〜明治二八・一 御筆原本(有栖) 一〇一冊 有栖 五〇八四

熾仁親王御日記 慶応四・二〜明治二八・一 御筆原本(有栖) 一〇一冊 有栖 五〇八四

熾仁親王御日記 慶応四・二〜明治二八・一 御筆原本(有栖) 一〇一冊 有栖 五〇八四

熾仁親王御日記 慶応四・二〜明治二八・一 御筆原本(有栖) 一〇一冊 有栖 五〇八四

熾仁親王御日記 慶応四・二〜明治二八・一 御筆原本(有栖) 一〇一冊 有栖 五〇八四

熾仁親王御日記 慶応四・二〜明治二八・一 御筆原本(有栖) 一〇一冊 有栖 五〇八四

熾仁親王御日記 慶応四・二〜明治二八・一 御筆原本(有栖) 一〇一冊 有栖 五〇八四

熾仁親王御日記 慶応四・二〜明治二八・一 御筆原本(有栖) 一〇一冊 有栖 五〇八四

熾仁親王御日記 慶応四・二〜明治二八・一 御筆原本(有栖) 一〇一冊 有栖 五〇八四

熾仁親王御日記 慶応四・二〜明治二八・一 御筆原本(有栖) 一〇一冊 有栖 五〇八四

熾仁親王御日記 慶応四・二〜明治二八・一 御筆原本(有栖) 一〇一冊 有栖 五〇八四

熾仁親王御日記 慶応四・二〜明治二八・一 御筆原本(有栖) 一〇一冊 有栖 五〇八四

熾仁親王御日記 慶応四・二〜明治二八・一 御筆原本(有栖) 一〇一冊 有栖 五〇八四

熾仁親王御日記 慶応四・二〜明治二八・一 御筆原本(有栖) 一〇一冊 有栖 五〇八四

熾仁親王御日記 慶応四・二〜明治二八・一 御筆原本(有栖) 一〇一冊 有栖 五〇八四

熾仁親王御日記 慶応四・二〜明治二八・一 御筆原本(有栖) 一〇一冊 有栖 五〇八四

熾仁親王御日記 慶応四・二〜明治二八・一 御筆原本(有栖) 一〇一冊 有栖 五〇八四

熾仁親王御日記 慶応四・二〜明治二八・一 御筆原本(有栖) 一〇一冊 有栖 五〇八四

熾仁親王御日記 慶応四・二〜明治二八・一 御筆原本(有栖) 一〇一冊 有栖 五〇八四

熾仁親王御日記 慶応四・二〜明治二八・一 御筆原本(有栖) 一〇一冊 有栖 五〇八四

桂宮 里村玄仍等書狀 玄仲 玄陳 玄的

里村玄仍・玄仲・玄陳・玄的記

自筆原本(桂) 一冊 F四 二二一

牛飼系図

九条兼孝写(九) 一通 九 一〇〇六一

桂宮 里村昌倪書狀 合綴 里村昌伯書狀

里村昌倪・昌伯記

自筆原本(桂) 一冊 F四 二二二

唐橋家系図

九条尚経写(九) 一通 九 一〇〇五七

桂宮 里村昌琢書狀 一〇八 里村昌琢記

自筆原本(桂) 八冊 F四 二〇八

菅家略系図

室町期写(九) 一卷 九 四〇五七

持明院基孝書狀

自筆(九) 一通 九 一〇〇六六

九条家諸大夫家伝等

江戶期写(九) 二四點 九 一六一五

將軍家政所下文 正安元・一二・六

原本 一幅 四一五 三四八

源氏系図 醍醐 信濃小路流 裏 覚書等

九条政基写(九) 一卷 九 四九一

心華光院消息 益子内親王御記

御筆(九) 一七通 九 一六三四

源氏系図 醍醐 信濃小路流

室町期写(九) 一卷 九 四九三

大乘院陳狀案 (後欠)

室町期作(九) 一卷 九 五〇二

光明峯寺領山城国小塩庄預所職相統次第並系図

九条道房写(九) 一通 九 一〇〇七〇

作名注進并添狀 持明院基孝作 九条兼孝書入 慶長六

原本(九) 一卷 九 五〇五

佐々木系図 (首尾欠)

室町期写(九) 一卷 九 四〇五六

桂宮 道澄書狀 一〇八 道澄等記

自筆原本(桂) 八冊 F四 二〇七

信濃小路家并小塩庄預所系図

九条尚経写(九) 一卷 九 四九七

桂宮 文高女王消息 文高女王御記

御筆原本(桂) 一冊 F四 二一〇

下野国藤原氏系図 裏 書狀

九条尚経筆(九) 一通 九 一〇〇五一

伝記

四三三 年譜

九条教嗣略伝 九条幸家筆(九)

一通 九 一〇〇六三

統統紹運録 後陽成天皇ノ仁孝天皇

江戶期写(有栖) 一冊 有栖 五一〇六

四三四 系譜 家伝

朝山家伝 寛永二〇・九・二六写(九)

一卷 九 五〇〇

橘氏系図 裏 消息等

九条政基写(九) 一卷 九 四九五

朝山家由来事 江戶初期写(九)

一卷 九 四九二

中原氏元祖事

室町末期写(九) 一通 九 一〇〇六四

油小路家系図 江戶初期写(九)

一通 九 一〇〇六五

備後国宮家系図

室町期写(九) 一卷 九 四九六

安倍氏並賀茂氏系図 江戶期写(九)

一冊 九 五二五三

村上源氏系図 (前後欠) 裏 仮名消息等

江戶期写(九) 一通 九 一〇〇五八

石井三家系図 裏 仮名消息 九条尚経・兼孝筆他(九)

一卷 九 四九四

室町家伝

室町期写(九) 四通 九 一〇〇五三

出雲国朝山家系図 江戶期写(九)

一通 九 一〇〇五九

室町殿御系図 裏 書狀断簡

江戶初期写(九) 一冊 九 五二五四

石清水八幡宮祠官系図 江戶期写(九)

一冊 九 五二五二

室町殿御系図 裏 書狀断簡

九条政基筆(九) 一通 九 一〇〇六〇

四三九 陵墓

大塔御宮御由来書上 建長寺華藏院

江戸期原本(有栖)

高松宮宣仁親王妃喜久子墓誌拓本

平成一六・一二
原拓

一册 有栖 五〇九七

高松宮宣仁親王墓誌拓本

昭和六二・二
原拓

一枚 C 一 二二七

高岡宮憲仁親王墓誌拓本

平成一四・一一
原拓

一枚 C 一 二二六

秩父宮雍仁親王妃勢津子墓誌拓本

平成七・八
原拓

一枚 C 一 二二五

法律及政治

古代法制

五一四 官職 位階

右大臣直任例

寛永四作

原本(九) 二綴 九 一六二八

九条尚経関白・氏長者・隨身牛車宣旨

安政三・八・八

原本(九) 五通 九 一六三八

九条尚経関白詔勅

安政三・八・八

原本(九) 二通 九 一六三七

九条道孝氏長者宣旨

慶応四・二・二

原本(九) 二通 九 一六三九

九条道房隨身兵仗并氏長者宣旨

正保四・正・五

原本(九) 三通 九 一六三六

撰関家超越位上臈例

江戸初期作

原本(九) 一綴 九 一六二九

僧正座次勘文

寛永正保頃作

江戸期写(九) 一通 九 一〇〇七三

五一五 年中行事

九条 四方拝次第

九条道房作

江戸前期写(九) 三帖 九 一六三一

九条 四方拝次第

九条道房作等

原本写本(九) 一三通 九 一〇〇七四

九条道房作

九条 四方拝次第

寛永一三

九条道房作

九条 四方拝次第

寛永二〇

九条道房作

院号事

院号事

院号事

院号事

院号事

院号事

院号事

院号事

院号事

院号事

院号事

院号事

院号事

院号事

院号事

院号事

院号事

院号事

自筆カ(九)

自筆(九)

自筆(九)

自筆(九)

自筆(九)

鎌倉期写(九)

鎌倉期写(九)

鎌倉期写(九)

鎌倉期写(九)

鎌倉期写(九)

鎌倉期写(九)

鎌倉期写(九)

鎌倉期写(九)

鎌倉期写(九)

鎌倉期写(九)

鎌倉期写(九)

鎌倉期写(九)

鎌倉期写(九)

鎌倉期写(九)

鎌倉期写(九)

鎌倉期写(九)

鎌倉期写(九)

鎌倉期写(九)

鎌倉期写(九)

鎌倉期写(九)

三卷 九

一卷 九

一帖 九

一卷 九

一卷 九

一卷 九

一卷 九

一卷 九

一卷 九

一卷 九

一卷 九

一卷 九

一卷 九

一卷 九

一卷 九

一卷 九

一卷 九

一卷 九

一卷 九

一卷 九

一卷 九

一卷 九

一卷 九

一卷 九

一卷 九

四〇七二

四〇七〇

一六三二

四〇六七

四〇六四

五〇三

四〇六三

四〇六九

一六二五

一六二四

一〇〇七二

一六三三

四〇六二

一〇〇七一

四〇六八

一六二一

一六二二

一六二一

一六二二

一六二一

一六二二

一六二一

一六二二

一六二一

一六二二

大将拝賀并着陣次第	九条政忠	九条政忠筆(九)	一卷	九	四〇六五				
大臣拝賀次第并着陣		江戸初期写(九)	一帖	九	一六一七				
大納言着陣次第(有欠)		鎌倉期写(九)	一帖	九	一六二三				
大納言拝賀并着陣次第	寛永二〇 松殿道基	寛永二〇・正 九条道房筆(九)	一帖	九	一六二〇				
紹仁親王親王宣下次第等	九条道房作	九条道房筆他(九)	一二点	九	一六一四				
女院号事	寛永一九作他 弘長元作	原本(九)	一通	九	一〇〇五〇				
任大臣大饗装束次第(首欠)	一名 庇大饗装束儀	鎌倉期写(九)	一卷	九	五〇四				
拝賀被来访人々令賀例	文治二・三・一七 同一二・二六	鎌倉期写(九)	一卷	九	四〇六六				
坊官除目書様草	九条幸家記	慶長一六 自筆原本(九)	一卷	九	四〇五九				
立太子次第	寛元元 久仁親王	南北朝期写(九)	一帖	九	一六一九				
立太子次第	享保一三・延享四・明和五	九条尚実等筆(九)	四点	九	一六一三				
立太子次第	慶長一六 政仁親王	慶長一六 自筆(九)	三帖	九	一六二二				
五一七 有職故実									
近代装束抄		天保一四写(有栖)	一册	有栖	五一〇七				
新任弁官抄	藤原俊憲	寛文六写	一册	一七三	一七三				
礼服文章覚		江戸期作(九)	一枚	九	一〇〇四七				
諒闇中諸雜例略々	裏 仮名消息	自筆(九)	一册	九	一六一六				
工学									
七七四 建築									
		一乗寺村山論写并絵図	一鋪	二二八	六一六				
		奥羽御巡幸行在所其他之図	二・三						
		慶長 京都御所造営関係文書	明治一四作図(管)	二三八鋪	二二八	八〇三			
		修学院御茶屋絵図	原本写本(内匠)	二二四点	E二	一〇〇			
		修学院御茶屋及御山境等	明治写(彩色)	八鋪	二二八	六一八			
		修学院御茶屋指図	明治写(彩色・単色)	一册	二二八	六二三			
		修学院御茶屋残り有之候御指図	明治写(管)	八點	二二八	六一七			
		林丘寺之図等	明治写(管)	五鋪	二二八	六一九			
			明治写(管)	三點	二二八	六二〇			

〔マイクロフィルム目録〕

東山御文庫本

(書名)

	(頁数)	(両号)	(コマ数)	(整理番号)					
有栖川宮職仁親王古今伝授御切紙	一八通	四八〇	四三	六九七	改元定記部類	一冊	六九七	二〇	六九〇
有栖川宮職仁親王古今伝授御切紙	六通	四八〇	一六	六九七	改元定記及条事定国解続文	一冊	六九七	二一	六九〇
栗田官奏事目録等	四点	四八〇	二五	六九三	改元定次第	一卷	六九三	一二	六九三
伊勢物語誓状	三通	四九四	九	六九八	改元定次第	一冊	六九八	一二	六九三
未被用年号引文	一冊	六五〇	九八	六九三	改元雑々	一冊	六五〇	一一	六九三
御湯殿の上の日記	一冊	五〇〇	六九	六九五	改元私勘	一冊	五〇〇	三一	六九三
御湯殿の上の日記	一二冊	五〇〇	七六九	六九五	改元仗儀公卿交名及勘文読様	三通	六九五	九	六九三
御湯殿の上の日記抜書	一冊	五〇〇	六四	六九五	改元勅答 宝永度	一冊	五〇〇	一五	六九三
織仁親王三部抄伝受御誓状	一通	四九五	四	六九八	改元勅答部類 自長享至寛永	一冊	四九五	七八	六九三
御入記目録	一通	六〇〇	二	六九〇	改元典故備要	一冊	六〇〇	四七	六九三
御入記目録	一通	六〇〇	四	六九〇	改元内勘文写 慶安度	一冊	六〇〇	一一	六九三
温旧知新	一冊	四四四	三〇	六九三	改元難陳 甲	一冊	四四四	一五	六九三
御小札	一枚	四四四	三	六九七	改元難陳 乙	二冊	四四四	三八	六九三
改元勘文部類 自弘治至宝永	六冊	六四四	三六九	六九〇	改元難陳 丙	一冊	六四四	二〇	六九三
改元勘文部類 自長享至寛永	一冊	六五五	四二	六九三	改元部類記 自長曆至元和	一冊	六五五	三八	六九三
改元記 延宝度	一卷	六六六	一六	六九三	改元申詞 享祿度	一冊	六六六	一四	六九〇
改元記 延宝度	一卷	六六六	二四	六九三	改元申詞 明暦度	一冊	六六六	一四	六九〇
改元記 宝永度	一卷	六六六	二三	六九三	改元文書雑々	九通	六六六	三四	六九三
					改号塩梅録	一冊	六六六	五二	六九三

鳥丸光胤古今伝授誓状	一通	四九八	六	六九八	興福寺文書	四〇点	五七〇	一二八	六九三
漢土歷代曆法略	一冊	四三三	一六	六九六	古今集灌頂口伝	一封	六三三	六二	六九〇
漢土歷代曆法略	一通	四三三	六	六九六	古今集開書	四冊	六四二	六〇三	六九〇
龜鏡抄	一冊	六四九	二九	六九三	古今集開書	一包	六四五	七	六九七
行類抄	一冊	六三九	五八	六九〇	古今集開書	一包	六四五	四五	六九七
桐箱張札	一枚	六四八	二	六九七	古今集開書	一包	六四五	一六	六九七
桐箱張札	一枚	六四八	二	六九八	古今集開書	一冊	六四三	八九	六九八
金地極彩色末広	一握	六四六	八	六九七	古今集開書	三冊	六四三	一九五	六九八
君臣系図	一卷	四三三	一三	六九八	古今集開書	三冊	四〇三	三〇六	六九八
元号字註	三冊	六四九	一七四	六九三	古今集御講案	三冊	六四三	三六三	六九〇
顯注密勘抄	三冊	六四九	二二三	六九八	古今伝授御備志並懸守袋裂	二通	六四九	一五	六九七
元秘抄	四冊	六四五	一〇九	六九三	古今伝授懸守神号竝袋之式	二枚	六四八	七	六九七
後院御鎮守柿本社御遷座祝詞	二通	六三三	一二	六九六	古今伝授懸守袋御拵殘裂并用具	二点	六四四	一一	六九六
後院御鎮守柿本社御法楽十九首和歌短冊	一綴	六三三	一一	六九六	古今伝授懸守袋並正直神号	三点	六四三	八	六九六
後院御鎮守柿本社御法楽二十首和歌	一卷	六三三	七	六九六	古今伝授懸守袋竝神号書式	二点	六四〇	六	六九八
後院御鎮守柿本社御法楽二十首和歌短冊	一綴	六三三	一二	六九六	古今伝授切紙	一八通	六四三	四一	六九六
後院御鎮守柿本社御法楽二十首和歌短冊	一綴	六三三	一三	六九六	古今伝授切紙	六通	六四三	一五	六九六
後院御鎮守柿本社御法楽二十首和歌短冊	一綴	六三三	四八	六九六	古今伝授切紙	二四通	六四三	八一	六九〇
光格天皇古今伝授御誓紙	一通	六四三	六	六九七	古今伝授切紙御写	九通	六四三	一九	六九六
皇代記頌	一冊	四九八	一九	六九四	古今伝授切紙形	二枚	六四三	九	六九七
皇代記略頌	一折	四三〇	三〇	六九四	古今伝授御誓状	三通	六四三	一三	六九八
皇代始末季号部類抄	一冊	六四五	二五	六九三	古今伝授抄	六冊	六四三	五八四	六九八
					古今伝授正直二通神号書式並懸守袋製法図	三点	六四三	八	六九八

古今伝授正直二通神号並懸守袋製法図	三点	六九三	八	六九六	史記評林拔書	一冊	六六六	九五	六九三
古今伝授神事座敷構及懸守袋御拵寸法書并	二点	六九五	五	六九六	七曜曆	一冊	四三三	一九	六九六
懸守袋雛形	一点	六九五	五	六九六	貞享曆	七冊	四三〇	三一五	六九五
古今伝授神事座敷構図	一通	六九五	一	六九六	相国寺塔供養記	一卷	四九六	三六	六九三〇
古今伝授用御品	一三点	六九六	一六	六九六	相国寺塔供養次第	一卷	四九六	一九	六九三〇
古今伝授用懸守袋裏地浅黄絹殘片	一枚	六九六	四	六九六	条事定改元定次第	一冊	六六六	一四	六九三
古今伝授用白絹懸守袋並水浅黄絹	三点	六九五	一七	六九六	条事定文書	一冊	六六六	二一	六九三〇
古今和歌集	二帖	六九七	二二	六九七	統日本紀綱要	二冊	四三五	九五	六九三〇
古今和歌集聞書	一包	六九七	四七	六九三	神代系図	一卷	四三四	九	六九六
後桜町天皇古今伝授御書附	三点	六九七	一〇	六九七	神皇正統記	二冊	四三九	一一	六九七
後桜町天皇古今伝授御書附	一包	六九七	八	六九七	神皇正統記	五冊	四三三	二六	六九七
後桜町天皇御伝受伊勢物語切紙	一通	六九七	六	六九八	神皇代記	一冊	四八	三六	六九八
後桜町天皇御伝受三部抄切紙	四通	六九七	一三	六九八	誦知事	一冊	六四八	一五	六九三
後桜町天皇手仁遠波三部抄伊勢物語切紙	一通	六九七	六	六九八	西禰鈔	一冊	六四	四二	六九三
御伝受日附御覽	一通	六九七	六	六九八	遷都次第	一冊	四三七	一三	六九七
近衛内前古今伝授誓状	一通	六九七	一	六九八	遷都次第	一冊	四三八	三〇	六九七
後水尾天皇御消息	一通	六九七	四	六九八	宗祇宛古今伝授誓紙御写	一通	六九三	三	六九八
西大寺文書	三通	六九七	一八	六九三	統神皇正統記	一冊	四三〇	二五	六九七
前内府古今伝授切紙目錄御写	一通	六九七	三	六九八	帝王系図	一折	四三三	二〇	六九八
三国一覽合運図	一冊	六九五	四	六九三	帝王系図	一冊	四三七	六二	六九八
三部抄伊勢物語切紙御寸法書	一通	六九五	五	六九八	帝王略系図	一鋪	四三三	八	六九八
三部抄伊勢物語切紙並包紙御雛形	二通	六九五	七	六九八	天仁葉伝授御備忘	一通	六九五	一〇	六九八

手仁遠波伝授御控	安永四年五月	三通	四四〇	一五	九七	能書方口伝七ヶ条	一卷	六九三	九	六九三
伝授書類入器御覚		一通	九〇	九	九八					
伝授用紙雛形及残紙		二包	四四〇	二六	九七	葉菊御紋章青漆短冊匣 付札	一点	四〇	二	九七
伝心集		一冊	四四〇	三二	九三	東山善勝寺文書	二通	五〇四	一三	六九三
伝心抄		二冊	四六〇	六〇	九七	東山天皇女房奉書案	一冊	五七	二〇	六九三
徳大寺公信進献古今伝授切紙		九通	八〇	二一	九六	編年要略	一冊	四六	一三八	六九三
十繼		一卷	七〇	五	九六	本朝皇胤紹運録 自神代至後龜山天皇	一折	四三	一〇〇	六九四
内外口伝歌並六首秀逸写		一卷	〇	五	九八	本朝皇胤紹運録 自正親町天皇至桜町天皇	一冊	四五	一〇四	六九五
内外口伝歌並六首秀逸写		一卷	〇	六	九八	本朝皇胤紹運録 自神代至後水尾天皇	一冊	四六	一二七	六九五
日本紀略		二冊	四〇	二七	九七	本朝皇胤紹運録 自神代至後水尾天皇	一卷	四七	五〇	六九八
日本書紀曆考並古今交蝕考		一冊	四九	六〇	九五	壬生地蔵絵詞	一卷	四七	二四	六九五
日本長曆		二冊	四八	一九八	九五	夢庵宗訊相伝古今集切紙等	二一通	九	五〇	六九八
女御尚侍位次問答		一冊	四	一五	九八	無二抄	一冊	四	二〇八	六九八
女房奉書案		五冊	五八	一九一	九三	明応和長卿記取要	一通	八六	三	六九五
女房奉書案		一冊	五九	三〇	九三					
女房奉書案		一一冊	五〇	七七三	九三					
女房奉書案写		一冊	五四	六二	九三	薬師寺文書	六通	五三	二七	六九三
女房奉書案写		一冊	五五	九八	九三	遊行寺文書	七通	五五	三二	六九三
年号勘文 延文度		一冊	六四	一六	九三	職仁親王御和歌	一通	四	二	六九八
年号字勘文		一卷	六六	一九	九三	職仁親王御伝受手仁遠波切紙	一通	七	八	六九八
能書方口伝七ヶ条		一卷	六八	八	九三					
能書方口伝七ヶ条		一卷	六九	八	九三	略皇代記	一卷	四	一一	六九八

略年代記

一冊 四七 九〇 六九四

伊勢両宮遷宮神宝神服奉獻図 元亨三 正中二 江戸写 一軸 C七 一 六 六九三八

和歌天仁葉伝受誓状

五通 六九六 一四 六二八

一条関白冬良消息 明応、永正 自筆 一卷 桂 〇四五 一三 六九五〇

和歌略密抄

一冊 三三三 一一〇 六九元

一竹十二律図 南北朝写 一卷 伏 二〇六 四 七〇三五

東山御文庫別置本

(書名)

(頁数) (函号) (コマ数) (整理番号)

大宮御所口向分賜米人員帳 明治三年九月

一冊 二五五 一〇七 六九三

歌合 三箇度 江戸初期写 一冊 五〇一 一七 七三三

嘉永三年以来正月式等

一六六 二五五 四二 六九三

歌合類聚 江戸初期写 一冊 五〇一 一七 七三三

学習院日記 弘化・嘉永・安政・文久

七冊 五九九 一〇三三 六九四

永正御内書御案文 伊勢貞宗 写 一冊 二〇七 三〇 六九五

禁裏御賄御入用見合差引書 嘉永・安政・万延・文久

六五冊 二五五 四四八 六九三

円覚寺碑陰記 大正原拓 一軸 C六 一四 一〇 六九六

禁裏御入用金銀高書付 安政

五冊 二五五 六二 六九三

延延城大捷碑 大正原拓 一枚 五二五 一七二 四 六九六

慶応二年正月式

一綴 二五五 一五三 六九三

皇帝私案譜 (有欠) 南北朝写 一卷 伏 一五六 七 七〇三五

諸道具帳

九冊 二五五 一〇二 六九三

皇帝團乱旋 筆 文安三 洞院実熙写 一卷 伏 一二二 一五 七〇三四

諸備忘

六冊 二五五 一〇九 六九三

正親町実福懷紙詠草 自筆 一卷 伏 五五七 五 七〇三四

書陵部本

(書名)

(頁数) (函号) (コマ数) (整理番号)

赤染衛門集

江戸写 一冊 五〇一 六七 六九四

大原野社北野社遷宮奉幣並下行方 原本写本 一括 五二一 一六四 六九五

赤染衛門集 異本

江戸写 一冊 五二二 五六 六九四

大宮御所御入用金二付消息 長橋宛 明治写 一冊 二六五 一三 七〇六九

赤染衛門集 後欠

江戸写 一冊 五〇一 三七 六九五

御内儀恒例臨時拔書 寛政写 一冊 三五三 一一 七〇七一

御所々御料高並御賄御定高其外共覺書	写一冊	明七八八	一九	七二三	簡易辟瘟方 附 牛馬羊猪染疫病治療法	朝鮮銅活	一冊	五五五	四六	六九四
南温陽温泉碑	大正原拓一枚	五七五 一七三	四	六九六	鑑効秘要方 卷二欠	元亀二写	三冊	五五八	二四一	七〇八
揚州檜庵寺禪覺王師碑	大正原拓一枚	五二五 一八九	八	六九六	韓国写真帖 統監府	明治四三写真版	一冊	B 一九九	一五二	六九七
韓開城勝景写真帖	明治四〇写真	二冊	B 七四	五〇	觀自在院文狀 元曆二	原本	一卷	五二二	二五	七〇五
海東金石錄	李朝拓	〇冊	五〇	六九七	官掌職關係文書	室町写	一卷	一〇六	三一	六九五
覺綱集	江戸写	一冊	五〇 七三	六二九	神宇日文伝 附 疑字篇 文政二	塾版	三冊	三五七	一二二	七〇八
加上尊号都監儀軌	清 光緒一七写(朝鮮)	一冊	三〇 二五	二四〇	関白宣下文書 附 疑字篇 文政二	原本写本	一卷	四一五	三六	七〇五
加上尊号都監儀軌	清 光緒一七写(朝鮮)	一冊	三〇 二五	六八七	魏氏家藏方	宋 宝慶三版	二冊	四〇三	四三五	六九四
女御和子御入内記 附 徳川綱吉五十賀月次屏風和歌	江戸末期写	一冊	二〇 九	一五九	木戸孝允建白書 木戸孝允記	自筆	一冊	二五三	八	六九三
華族録 明治一七年	寛永元写	一冊	五〇 八	六八八	金正喜額字	大正原拓	一枚	五一五	二	六九二
葛項寺石塔記	明治一七活	一冊	二六 〇	五八	宮中諸儀雜例	江戸写	一冊	F 一四五	三二	六九三
開寧葛項寺石塔記	大正原拓	一軸	C 六	七三	救民勅答 文久三 中御門経之等記	原本	一冊	三三五	一一	六九四
鞆鼓譜 明選流 貞和四	大正原拓	一枚	一五 八六	六九六	堯空消息 禁裏苑 三条西実隆	自筆	一卷	〇三一	二四	六九五
文龜四年 甲子改元仗議一件	印春伝授	一冊	伏 一五三〇	二	玉葉 正治三 建仁三	寛政八写	一冊	柳 三六三	一一	六九五
桂古歌 明和元	室町写	一冊	一七 八一	七〇五	光玉龍寺洞眞大師宝雲塔碑	大正原拓	一枚	五二五	八	六九六
仮名遣極意 延享三	家仁親王御筆	一冊	五〇 七	七〇六	公忠朝臣集 異本	江戸初期写	一冊	五〇 一六三	一一	七〇五
伝九条 仮名法語(首欠、未定)	安井其名相伝	一冊	伏 一五三	七〇五	公忠集 異本	江戸初期写	一冊	五〇 一六三	一一	七〇五
良経筆 仮名法語(未定)	鎌倉写	一卷	九 三六九	七〇六	禁中御絵画工記	写	一冊	二〇 九	三九	六九三
伽倻山致遠台詩	鎌倉写	一卷	九 三六九	七〇五	禁中女房内々記	江戸写	一冊	二〇 九	三九	六九三
唐物語	大正原拓	一枚	三〇 一六八	六九六	公仁親王宛長橋局之文 明和	自筆	一軸	一〇 八	八	七〇九
	江戸写	一冊	五〇 八二	六九五	公仁親王書狀 明和 少将宛	御筆	一軸	一三 〇四	七	七〇九
			一〇 三	六九五	公仁親王書狀 明和 勾当内侍 少将宛	御筆	一軸	一三 〇四	七	七〇九
			一〇 三	六九五	禁裏院中内内御規式	写	一冊	二六 〇二	五一	六九三

禁裏御所御繪筆者目録 承応度 一名 禁中御繪師工記

江戸末期写 一冊 一六二 一三 七二三

禁裏詰所日記部類目録

原本 一〇冊 四五六 二七三五 七〇七六

禁裏女房内内記 伊勢貞丈

江戸写 一冊 二〇九 三一 六九三九

空華語録

五山版 一〇冊 四〇四 六一八 七〇九三

公卿消息

原本 一巻 一〇〇四 二四 六九五

九条尚実記 六、七、九、一一

写 六冊 二六一 八三四 七二四

愚昧記

三条西実隆・公条等写 三冊 四一五 一五九 七〇四

黒御所並撰家方女房奉書

長橋局宛(二一通) 原本 一冊 四五九 二六 七〇九

黒船来航二付鷹司家へ密報書

原本 一軸 六二八 七 六九三

慶運宮重建都監儀軌

韓 隆熙元写 二冊 三〇五 二九二 六八三

桂光院執詩 釈紹益

寛永六自筆 一軸 一〇五九 四 六九五

製慶興府赤嶋紀蹟碑 乾隆五二

大正原拓 一枚 一六八 三 六九六

經濟弁

木活 三冊 一三六 九二 六九四

慶州亥神将

大正原拓 一軸 四〇 四 六九六

慶州月南里識慧谷拓本

大正原拓 一枚 一六九 二 六九六

京城地形図 朝鮮総督府陸地測量部

大正六年銅版 二枚 C一 八 六九七

桂談鈔 備馬梁口伝 弘安三年本奥書

室町写カ 一巻 一〇七 一六 七〇五

啓蒙集 大宮流 下巻欠

江戸末期写 二冊 二〇七 七〇 七〇七

啓蒙集 大宮流 (有欠)

江戸末期写 三冊 一七〇 一三九 七〇七

啓蒙集 大宮流

江戸末期写 一冊 一六三 五五 七〇七

啓蒙集 大宮流

承応三写 一冊 一六三 二九 七〇七

源氏小かかみ

山本盛近 承応三写 一冊 一六三 二九 七〇七

啓蒙集 大宮流

啓蒙集 大宮流 附 補録 啓蒙集 大宮流 附 補録

啓蒙集 大宮流

啓蒙集 大宮流 卷三、六、七 啓蒙集 大宮流 卷二

啓蒙集 大宮流

啓蒙集 大宮流 卷二 啓蒙集 大宮流 卷二

啓蒙集 大宮流

啓蒙集 大宮流 卷二 啓蒙集 大宮流 卷二

繪入源氏小鏡	明曆三版	三冊	二六六 三三八	一五〇	六九七	洪陵石儀重修都監儀軌	韓	光武七写	一冊	三〇五 八九	六九	六九五		
建仁寺永源庵下行帳	永徳元	写	一冊	二〇七 一三四	一三	七〇四	国事御用日次記	元治元	明治写	一冊	四五五 八六	六五	六九四七	
元要記		写	四冊	一〇九 二五九	四七四	六四四	極密秘書	安政四く文久三	写	一〇冊	二五四 六八	四四三	六九四六	
御一新前御生身魂御祝御盃之次第	藤原房子						御献上賜物仮書	天保一五	写	一冊	四一三 二六九	五二	七〇七	
古孝経	自筆	一冊	四一三 三六九	九	七〇〇	御元服御讓位御即位大方之覚	天正四年	後陽成天皇	写	一冊	一七三 一七二	九	六九五	
古孝経	吳三叟入道	永仁五写	一冊	五〇三 一六八	五〇	七〇九	古今章笥	(裏) 書状等	室町末期写	一冊	三〇一 一七八	八一	六九八三	
文孝経	伝一条兼良筆	一冊	四〇一 三九	一六	七二六	後桜町院御葬送御車図	清	康熙写(朝鮮)	一冊	二〇九 七九	四	六九四三		
輯高句麗広開土王陵碑	大正原拓	四枚	五一一 一一三	九九	六九六	御産所日記	永享六く文正元	足利家	江戸末期写	三冊	二〇九 六三五	五二	六九六三	
山稷弘慶寺碣	大正原拓	一枚	五一一 一三四	八	六九六	後白河院院序下文	建久三	室町写	一軸	谷	四二〇	一〇	七二七	
興国寺石塔記	大正原拓	一軸	C六 四四	二	六九七	五大虚空藏法事醍醐寺記	享和元写	一冊	三五〇 四五	二四	七〇九			
孝子孫時揚碑	大正原拓	一軸	C六 三八	四	六九六	五大成	応永写	一卷	柳	一三〇 一	五九	七〇五		
孝子孫時揚碑	大正原拓	一軸	C六 三九	四	六九六	五代帝王物語	江戸写	一冊	二六〇 三六	四六	六九五			
海広照寺真澈大師宝月乘空塔碑	大正原拓	一枚	五一一 一九九	六	六九六	近衛忠熙へ出候御内々奉書の写	元治元	写	一冊	四一三 二二二	一二	七〇六		
高宗大王洪陵誌	大正原拓	一冊	五一一 一五六	一七	六九四	御評議簡条	文久三く慶応二	明治写	一冊	四五五 五八	六九	六九四七		
高宗大王上号玉冊文	大正原拓	一折	五一一 一四	一四	六九四	後深草院宸記	正応三年	大永七	三条西実隆写	一冊	四一五 二五八	一五	七〇〇	
好太王陵瓦片	大正原拓	一冊	三〇〇 二〇〇	一〇	六九四	後水尾院三回聖忌懺法講次第	天和二	日野資茂	原本	一折	三五二 一一〇	九	七〇九五	
皇太子嘉礼都監儀軌	韓	光武一一写	二冊	三〇五 八一	五四八	六八九	後水尾院三回聖忌懺法講法傳奏記	天和二	日野資茂					
皇壇儀	清	乾隆一二写(朝鮮)	二冊	三〇六 四五	一〇二	六九四	皇壇從享儀軌	清	乾隆二九写(朝鮮)	一冊	三〇六 四四	二四	六九四	
皇壇從享儀軌	清	乾隆二九写(朝鮮)	一冊	三〇六 四四	二四	六九四	皇壇増修儀	清	乾隆一四写(朝鮮)	二冊	三〇六 四六	一二四	六九四	
興法寺真空大師塔碑	大正原拓	一軸	C六 一三	六	六九六	後陽成天皇以来公家年事	江戸写	一冊	三五〇 三四	五七	七〇九五			
光明峯寺入道撰政治家歌合	中院通勝	慶長四写	一冊	五〇一 二五	三一	六九七	金剛山探勝録	一名 朝鮮金剛山大觀	今川宇一郎	写	一冊	二〇八 一三三	五一	七〇六九
開城高麗忠臣不朝峴碑	大正原拓	二枚	五一一 一五一	六	六九六	金堂本仏修治記	慶政記	自筆	一卷	九	一四	一八	七〇九	

西園寺家鷹口伝	写	一冊	一六三	一九	七〇九	東萊十七史詳節 二七三卷 駿河御讓本 朝鮮銅活(補写) 二〇冊	四〇一	五三三五	六九七三
西園寺家鷹口伝	写	一冊	一〇三二	一九	七〇九	秀澈和尚棧伽宝月塔碑	C六	八	六九九六
在京依御内勅日誌	明治写	一冊	二五三	一〇四	六九四	信墓 十二神将	C六	二四	六九九六
催馬楽 琵琶譜	鎌倉写	一卷	一〇六	六七	七〇三	十二架之図 安政二写	C六	四六	六九九六
桜町仁孝兩天皇倚廬殿之図	江戸写	一包	五六	三三	六九三	屏十二架之絵	B七	九	七二二
狭衣物語	江戸中期写	一〇帖	一〇〇〇	六八四	六九五	入木開元 青蓮院秘伝	F四	三七	七二六
雑記 蓮之山光雲寺 一名 光雲寺日記	原本	二冊	二五三	二六二	六九五	入木道灌頂 宝曆三 附 音仁親王消息 家仁親王御筆	F三	三七	七二六
山家三番歌合 合綴 山家五番歌合	江戸中期写	一冊	四五三	一六	七二三	入木道誓紙案文 延宝七、享保二、文化元 鷹司房輔、房熙、政通	C八	一二	七二六
三条公教記 保延七	江戸中期写	一冊	五〇一	三九	七〇九	入木道相伝条々聞書 文禄四 智仁親王御筆	桂	八	七二六
三条公教記 保延七	江戸中期写	一冊	一一七	三九	七〇九	上号都監儀軌	清	一五八	六九七
三条西実枝改名款状 天正二 附 消息	自筆	一卷	一四七	六	六九五〇	上号都監儀軌	清	二八三	六九六
三条西実隆書状 二四通	自筆原本	一卷	四〇七	四九	六九五〇	上号都監儀軌	清	二三八	六九四
参内殿御別殿満二付御礼祝留 文久二 女房房子 自筆	自筆	一冊	四一三	一一	七〇六	上号都監儀軌	韓	二七七	六八四
詩歌覚書	江戸末期写	一冊	二六五	四三	七〇二	上号都監儀軌	韓	二七七	六八四
紫衣香衣勅許に關する申文等	原本	一冊	一〇六五	三八	七〇四	上号都監儀軌	韓	二七七	六八四
紫衣香衣勅許女房奉書	原本	一冊	四五九	三〇	七〇四	上号都監儀軌	韓	二七七	六八四
詩集傳	元版 一〇卷二葉補写	四冊	五五四	一九七	七〇六	松しゆ院消息 享保三 宝曆 少将宛	自筆	八	七〇二
師任堂筆蹟	大正原拓	一枚	五九六	四	六九六	浦聖住寺朗慧和尚白月葆光塔碑	大正原拓	一〇	六九六
稿本詩説備考 古賀燬編	自筆	二冊	二〇二	二〇九	六九四	捷術大成印可集	室町写	三五	七〇八
詩徵古稿 古賀燬撰	江戸末期写	一冊	二〇二	六〇	六九三	上尊号都監儀軌	清	二五六	六九五
寂蓮集	大正原拓	一枚	五二二	一	六九三	笙竹配律	南北朝写	六	七〇五
	江戸写	一卷	七二五	三六	六九五	昌德宮内外写真帖	写真	五二	六九七

昌寧邑内石仏造像記	大正原拓	一枚	五 一五八	三	六九六	真鏡大師宝月凌空塔碑	大正原拓	一軸	C 六	八	六九六
紹巴独吟千句注 永祿六 称名院追善	江戸写	一冊	桂 六一	六一	六九六	進献物留	原本	一冊	四 三〇二	二 三	七〇六
逍遙院書状 古今伝受之事	智仁親王御筆	一卷	桂 一一九	七	七〇五	真興王巡狩漢山碑	大正原拓	一軸	C 六	三	六九六
逍遙院任槐所望之文 永正三	自筆	一卷	桂 〇四八	八	六九五	咸真興王巡狩碑	大正原拓	一軸	C 六	三	六九六
經史証類大観本草	朝鮮版	一冊	五 五六	二 三八	六九五	咸真興王巡狩碑殘片	大正原拓	一軸	C 六	一	六九七
青蓮院旧藏古文書	原本	一卷	五 一二	四 〇	七〇五	真興王拓境碑	大正原拓	一軸	C 六	七	六九六
青蓮院門跡相承次第 附 梨本門跡系図	室町写	一卷	四 一五	一	七〇三	新皇嘉門院入内准后宣下記 文化二、四、二五 右衛門佐等	原本	一冊	四 一三	四 四	七〇六
永諸葛亮廟碑	大正原拓	一枚	五 一五	四	六九六	真興北狩古境	大正原拓	一軸	C 六	三	六九七
諸国御料所方御支証目録	写	一冊	二 〇八	一 二	七〇六	新古今秘歌口訣 七二首 元祿六 平間長雅写	原本	一冊	二 一〇	九 三	七〇四
諸国鷹出所地名郡附 中田正路	弘化三自筆	一冊	一 六三	四 四	六九七	新朔平門院入内准后宣下覚	原本	一冊	四 一三	二 二	七〇六
女中御掟書并御宛行 天明四	写	一冊	二 〇九	六 一	七〇六	新朔平門院月見覚 文政九 右衛門佐	原本	一冊	四 一三	八	七〇六
諸調子品撥合譜 (有欠)	写	一冊	九 一八	六 一	七〇六	仁政殿写真帖	写真	一帖	B 一	二 八	六九七
書法伝授書類	原本	三冊	一 〇八三	五 九	七〇三	仁川勝景写真帖 上下 仁川居留民団	写真	二冊	B 九	四 三	六九七
所領関係文書	原本	一卷	谷 四〇五	九	七〇四	真殿重建都監儀軌	光武五写	一冊	三 〇五	一 二八	六九七
白川家伝奏職事武家往来留 天保二、四	写	一冊	四 五四	一 三〇	七〇九	咸水害慰諭碑並碑陰	大正原拓	二枚	一 四四	六	六九六
慶新羅孝子孫時揚旌閭碑	大正原拓	一枚	五 一五	四	六九六	忠水滸全伝	明版	三冊	二 一四	二 一〇五	七〇三
州新羅聖徳王神鐘銘及天人図	大正原拓	五枚	五 一五	一 二	六九六	忠水滸伝	明 万曆版	三冊	一 五九	一 八六	七〇三
楊州新羅真興王巡狩碑	大正原拓	一枚	五 一四	三	六九六	出納内蔵寮年預要	写	一卷	五 一六	三 九	七〇四
昌新羅真興王拓境碑	大正原拓	一枚	五 一四	八	六九六	出納家家記催方等抄出之記	江戸写	一卷	五 一六	一 三	七〇四
慶新羅武烈王陵碑	大正原拓	一枚	五 一五	一	六九七	綏陵陵上莎草改修都監儀軌	光武四写	一冊	三 〇五	三 二	六九五
新儀式	江戸写	一冊	F 一〇八	四 三	六九三	蜻菴消息 (一六七通) 応胤法親王	室町御筆	五冊	桂 八〇〇	三 五三	七〇五
神祇伯及権大少副宣旨 (有欠)	原本写本	九点	壬 七九	二 〇	六九五	蜻菴消息 (五一通) 応胤法親王	室町御筆	二卷	桂 〇四四	六 九	七〇五

静寛院宮御用金銀出覚	慶応三	庭田嗣子	自筆	一冊	庭	一五	三四	七〇六九	大院君懷夷碑	大正原拓	一枚	五	一一五	三	六九六
清拙語録		五山版		一冊	五五六	〇二	六三	七〇九七	大学衍義補	清 乾隆銅活(朝鮮)	三六冊	三〇四	七八	三七九	六九四
聖徳王神鐘銘		大正原拓		二軸	C六	二四	四	六九六	大学或問	木活	二冊	一〇四	一〇四	八七	六四二
政頼鷹秘書		弘化三写		三冊	一六三	一三三	二二七	七〇六六	醍醐寺記録	鎌倉室町	九冊	五〇六	四四	四五	六九七
政頼鷹秘密口伝		江戸末期写		一冊	一六三	〇九六	二八	七〇六六	大食調及催馬楽譜	筆(各首欠)	二卷	伏	一四七	三五	七〇三
政頼流鷹伝書拔書三箇条		江戸末期写		一冊	一六三	一四四	九	七〇六六	奉 太子寺朗空大師白月栖雲塔碑	大正原拓	二枚	五	一九二	一四	六九六
政頼流鷹秘書		原田督利	延享二写	三冊	一六三	〇一六	二六一	七〇六六	大床子御膳記	寛文三・正 道長橋御湯殿記下書	一軸	藥	二〇四	一〇	七〇六
興赤池紀蹟碑		大正原拓		一枚	五	五九	三	六九六	大正天皇御製歌集	第三次稿本(清書本)	一冊	五五八	一五六	二九七	六五八
宣記		庭田重条等	元禄一三写	二冊	二六四	〇七	一〇七	七〇四	大正天皇御集編纂委員會編	昭和一九二〇 原本	五冊	五五八	一五六	二九七	六五八
禅儀外文集	康永元	五山版		一冊	五五六	八六	四六	七〇九七	大正天皇御製歌集	特製上下	二冊	五〇九	四二	一〇一	六五八
瑠源譜略修正儀軌		韓 光武八写		一冊	三〇五	九七	四一	六九六	太宗武烈大王碑	大正原拓	一軸	C六	一八	一	六九六
瑠源譜略修正儀軌		韓 光武一一写		一冊	三〇五	九八	四二	六九六	大唐平百济国碑銘	大正原拓	一軸	C六	三七	三	六九六
開善竹橋記		大正原拓		一枚	五	一五三	三	六九六	平大仏頂陀羅尼幢	大正原拓	一枚	五	一八五	一	六九七
河雙谿寺真鑑禪師大空塔碑		大正原拓		一枚	五	一八八	一〇	六九六	太平樂急説々	笛譜(裏) 永和四年四~五月仮名曆	一卷	伏	二〇九	七	七〇五
増建都監儀軌		韓 光武五写		一冊	三〇五	九六	七六	六九五	鷹一道秘密問答	一名 定家問答	一冊	一六三	九四	三四	七二二
箏譜(有欠)		鎌倉写		二帖	二〇三	三七	二八七	七〇五	鷹御内書	政頼流	一冊	二〇七	三二	一三	七〇七
統群書類従	卷八七	正和二年後宇多院高野御幸記		江戶写	七九	二	三四	七〇六	鷹御内書并鷹文字		一冊	一六三	三二	一七	七〇九
統群書類従	卷七七	金剛抄		江戶写	七九	二	五五	七〇六	鷹十二架之図		一冊	一〇九	四	九	七二二
統群書類従	卷九二	仁和寺諸記抄		江戶写	七九	二	五六	七〇六	鷹十二架之図		一冊	一〇九	四	九	七二二
蘇合香万秋楽譜	琵琶	室町写		一帖	二〇三	三八	二九	七〇六	鷹十二架之図		一冊	一〇九	四	九	七二二
尊崇都監儀軌		清 同治五写(朝鮮)		一冊	三〇五	二七	一五一	六九八	鷹十二架之図		一冊	一〇九	四	九	七二二
尊崇都監儀軌		韓 隆熙元写		一冊	三〇五	一三	一七四	六九二	鷹十二架之図		一冊	一〇九	四	九	七二二

鷹書	清來流	寫一冊	一六三	二〇	七〇七	著到百首和歌	江戸中期写	一帖	F四	一九	一六	七〇五
鷹書	政頼流	寫一冊	一六三	三一	七〇七	安中斎権先生三溪書院廟墟碑	大正原拓	二枚	五一五	一六九	八	六九九
鷹司兼熙詠草	享保	自筆一冊	一三七五	二五	七〇六	始中初寺幢竿石柱記	大正原拓	一枚	五一五	一四九	四	六九九
鷹司輔熙詠歌並同政通評	附岡見考	原本一冊	六二四	二三	七〇六	中初寺幢竿石柱記	大正原拓	一軸	C六	二七	四	六九九
鷹司輔熙千首和歌		江戸末期写一冊	八〇二	五七	七〇六	肇慶壇湊慶墓永慶墓宮建庁儀軌	韓光武五写	二冊	三〇五	一〇七	二二三	六九九〇
鷹司輔政詠歌留		江戸末期写二冊	二四〇	五一	七〇六	長元歌合 一名賀陽院歌合	江戸初期写	一冊	五〇一	五八六	二八	七二三
鷹司房輔詠歌並雜詠		自筆一卷	八〇九	九	七〇五	聽雪集 百首 一簡度	江戸初期写	一冊	五〇一	七四〇	五七	七〇四
御鷹司政通詠和歌	孝明天皇御批	原本八五枚	特三八	一二四	七〇六	朝鮮好太王碑拓本	大正原拓	四枚	五〇二	四〇七	九九	六九九
鷹名所記	祿津流 祿津常安	江戸末期写一冊	一一三	五〇	七〇七	朝鮮鷹大緒足革之図	寫一卷	一卷	B七	二二三	九	七二三
糺河原御成記	寛正五	江戸写一冊	二〇五	一一	七二七	勅諭神光寂照禪師行狀	大正原拓	一冊	一六二	三五六	二	六九九
多田須河原申樂記	寛正五	寫一冊	九三〇	一〇	七二七	陟州東海碑 朝鮮 許穆	大正原拓	四枚	三〇〇	一八八	一二	六九七
糺河原申樂棹敷図		江戸末期写一軸	B六	四	七二七	勅撰作者部類 元盛光之	江戸写	三冊	一五四	一一八	二五七	七〇九
原韃靼洞勝戰紀蹟碑		大正原拓二枚	五一五	八	六九六	追上尊号都監儀軌	清光緒一六写(朝鮮)	一冊	三〇五	一一八	一四五	六八八
種井		嘉永四写一冊	二六六	五六	六九四	追尊儀軌	韓隆熙二写	一冊	三〇五	一一九	一三三	六九二
玉津島社法樂十首	公仁親王妃寿子詠	寶曆御筆一冊	一一一	六	七〇四	追尊儀軌	韓光武五写	一冊	三〇五	一一〇	一七八	六九二
為家千首	嘉永七写	鷹司輔熙一冊	二六六	四五	七〇四	追封皇后進封皇后儀軌	韓隆熙元写	一冊	三〇五	一一一	七四	六九二
為秀為綱為久詠和歌		寫一冊	四〇七	一〇	六九六	梁通度寺舍利塔碑	大正原拓	一枚	五一五	一八〇	八	六九九
為村卿月の歌		公仁親王御筆一冊	F四	七	七〇五	山桂 公仁親王詠	御筆一冊	一冊	F四	二九	七〇	七〇五
彈正尹尚仁親王詠歌並詩		御筆一冊	三五三	二一	七〇二	壺碑	大正原拓	一軸	C六	三四	三	六九九
池底叢書	第一四冊 女房私記	江戸写一冊	一〇四	三二	六九〇	詰所日記部類目錄	原本二冊	二冊	四五六	三八	二二〇	七〇三
池底叢書	第五二冊 福富草紙画詞	江戸写一冊	一〇四	二〇	六九三	露のことの葉	江戸末期写	一冊	二〇六	八二九	一〇	七〇四
池底叢書	第八四冊 西大寺縁起並豊心丹由来	江戸写一冊	一〇四	一一	七〇四	帝鑑図説	清光緒六石版	四冊	二七〇	一六二	二七六	六九三
威馳馬台旧基碑		大正原拓二枚	五一五	六	六九六	笛制考附卷 重松信弘圖	江戸末期版	一卷	伏一〇五	五	五	七〇三

天感案外妓樂譜(尾欠)	鎌倉写	一卷	一七〇	一五	七〇三	天皇皇族実録	後陽成天皇 圖書寮編	昭六〇三三活	四冊	五六五	五六七	七〇六
天香院三回忌追悼和歌	十首和歌斷簡 穩仁親王詠					天皇皇族実録	後水尾天皇 圖書寮編	昭六〇三三活	六冊	五六五	九七〇	七〇三
天香院親王	智忠三回御忌追悼和歌並詞書	稿 穩仁親王詠				天皇皇族実録	後西天皇 圖書寮編	昭六〇三三活	二冊	五六五	三一	七〇〇
天祚礼祀職掌録	(裏) 建武三年具注曆	寛文四御筆 一卷	一六四	五	七〇五	天皇皇族実録	靈元天皇 圖書寮編	昭六〇三三活	五冊	五六五	六九九	七〇〇
南嵩 天台始祖碑陰記		南北朝写 一卷	五〇六	四四	六九五	天皇皇族実録	東山天皇 圖書寮編	昭六〇三三活	二冊	五六五	二九八	七〇一
天皇皇族実録	神武天皇 光仁天皇 圖書寮編	大正原拓 一軸	C六 二二	三	六九六	天皇皇族実録	中御門天皇・桜町天皇 圖書寮編	昭六〇三三活	九冊	五六五	一〇八五	七〇二
天皇皇族実録	平城天皇 丹融天皇 圖書寮編	昭六〇三三活 二七冊	五六五	一九二	六九五	天皇皇族実録	桃園天皇 圖書寮編	昭六〇三三活	五冊	五六五	六四七	七〇三
天皇皇族実録	一条天皇 後一条天皇 圖書寮編	昭六〇三三活 二九冊	五六五	三五〇	七〇八	天皇皇族実録	光格天皇 圖書寮編	昭六〇三三活	三冊	五六五	四五四	七〇四
天皇皇族実録	後冷泉天皇 圖書寮編	昭六〇三三活 一四冊	五六五	一七六	七〇三	天皇皇族実録	仁孝天皇 圖書寮編	昭六〇三三活 一〇冊	五六五	五六五	一四〇三	七〇五
天皇皇族実録	後三条天皇 白河天皇 圖書寮編	昭六〇三三活 二冊	五六五	二七六	六九六	天皇皇族実録	孝明天皇 圖書寮編	昭六〇三三活 六冊	五六五	五六五	九一四	七〇六
天皇皇族実録	崇徳天皇 近衛天皇 圖書寮編	昭六〇三三活 五冊	五六五	五八五	七〇三	洞院実熙消息	長祿二	自筆 一卷	五六五	五六五	六三〇	七〇七
天皇皇族実録	後白河天皇 安德天皇 圖書寮編	昭六〇三三活 二冊	五六五	四六八	七〇六	洞院実熙消息	勾当内侍宛	文安 長祿自筆 五卷	五六五	五六五	一一五	六九五
天皇皇族実録	後鳥羽天皇 後堀河天皇 圖書寮編	昭六〇三三活 一八冊	五六五	二三〇	七〇六	洞院大納言公敏書状		自筆 一卷	五六五	五六五	四	七〇四
天皇皇族実録	四条天皇 圖書寮編	昭六〇三三活 二冊	五六五	一九七	七〇六	踏歌節会次第	延徳三	中御門宗綱写 一冊	五六五	五六五	一八	六九五
天皇皇族実録	後嵯峨天皇 後伏見天皇 圖書寮編	昭六〇三三活 二冊	五六五	二八九	七〇九	東国形便	清 道光写(朝鮮)	一冊	五六五	五六五	八六	六九五
						道藏経 第二七冊	女青鬼律	明版	五六五	五六五	四六	七〇七
						東福門院倚廬還御並諒閑終吉御装束次第		延宝六、七写	五六五	五六五	二〇	六九五
						扶唐平百濟碑		大正原拓 一六枚	五六五	五六五	五四	六九五
						扶唐劉仁願紀碑		大正原拓 一枚	五六五	五六五	五	六九五
						唐流鷹秘訣		江戸末期写 一冊	五六五	五六五	九一	七〇二

唐流鷹秘条	江戸末期写	二册	一六三	一八八	七三三	智忠親王御歌留 詠百首和歌他	御筆	五册	四五七	一一五	七〇四
戸川家日記記録 二九〇六二	戸川安清	原本 三四册	四五七	三四六七	六九七	智忠親王歌稿	寛永御筆	一卷	一三〇三	九	七〇四
稿読詩折衷 古賀煇撰	自筆	一册	二〇二	一一〇	六四一	智仁親王詠江戸道すから歌 寛永二	写	一卷	一〇三七	七	七〇三
咸読書堂旧基碑	大正原拓	二枚	五一五	六	六九六	智仁親王詠恋雜和歌 二七首	慶長御筆	一卷	一四三一	六	七〇五
興讀書堂旧基碑	明治三八写	一册	三五一	七二	七〇七	智仁親王詠五十首和歌 慶長三	御筆	一卷	一四一七	一四	七〇四
智忠親王詠北野天満天神奉和十五首和歌	寛永二三	御筆	一〇七	五	七〇五	智仁親王詠三十首和歌	文禄〱慶長御筆	三卷	一四〇八	三〇	七〇五
智忠親王詠五首和歌 寛永一	御筆	一卷	〇〇七	六	七〇五	智仁親王詠十首和歌 慶長四	御筆	一卷	一四三六	六	七〇四
智忠親王詠五首和歌 寛永二	御筆	一卷	〇〇九	五	七〇五	智仁親王詠草	江戸中期写	一册	四五六	一六	七〇四
智忠親王詠五首和歌 草稿	御筆	一卷	〇〇八	四	七〇五	智仁親王詠草 慶長〱元和	御筆	一册	三五五	一六	七〇五
智忠親王詠御著到百首和歌 寛永二三	御筆	六卷	〇〇五	五九	七〇五	智仁親王詠草 慶長九〱元和八	江戸中期写	二册	三五三	一一九	七〇四
智忠親王詠御著到百首和歌詠草 寛永一四御筆	一〇卷	一〇二五	六一	七〇五	智仁親王詠草 断簡	慶長御筆	一軸	一四二七	五	七〇四	
智忠親王詠三十首和歌 寛永八	御筆	一卷	〇〇〇	一四	七〇五	智仁親王詠草 道澄法親王添削批語	慶長御筆	一卷	一四三五	一一二	七〇五
智忠親王詠三十首和歌 寛永一〇	御筆	一卷	〇〇三	一〇	七〇五	智仁親王禁中御会和歌歌留 文禄二	御筆	一卷	一〇五六	六	七〇五
智忠親王詠三十首和歌 寛永一一	御筆	一卷	〇〇六	一〇	七〇五	土州烈士伝	明治写	五册	二七二	六五六	六四七
智忠親王詠十首和歌 寛永二三	御筆	一卷	〇一六	六	七〇五	内侍所千首法樂之内 家仁親王詠	御筆	一册	四五七	一〇	七〇四
智忠親王詠草 寛永四〱寛文二	御筆	三八册	七	一六七二	七〇五	尚仁親王詠草 貞享三〱元禄二	御筆	一册	四五七	一〇	七〇四
智忠親王詠草 寛永三〱寛文二	写	三册	四五七	一一〇二	七〇四	尚仁親王詠草 延宝七〱元禄二	御筆	一册	一三三	六六	七〇四
智忠親王詠草 寛永五〱承應二	御筆	一册	八〇七	四〇	七〇五	尚仁親王月次和歌御会懐紙之留	御筆	八册	一一	三七五	七〇四
智忠親王詠草 五色紙	寛永御筆	一卷	一四三七	九	七〇五	尚仁親王百首和歌 貞享三	御筆	二册	八〇九	七〇	七〇六
智忠親王詠草小短冊集 慶安四	御筆	一册	九	一一	七〇六	長岡社法樂和歌 公仁親王詠 明和四	御筆	一册	一二四六	五	七〇五
智忠親王詠著到和歌 残缺二八首	寛永一四御筆	一册	〇〇一	八	七〇五	中院也足軒詠 七六首	慶長四写	一卷	一〇一九	一五	七〇三
智忠親王詠百首和歌 寛永一一	御筆	一卷	〇〇四	二七	七〇五						

長橋雜記	寛政 勢多章宜	自筆 一冊	二五二	四六	六九五	女房月次和歌	庭田嗣子詠	自筆 二枚	庭 七	四	七〇九
長橋殿雜記	天保一〇〜一三 勢多章武	自筆 一冊	二二七	二九	六九元	女房年中行事		江戸末期写 一卷	二〇九	三八	六九元
中山善大夫務方覚	享保一六	享保一六写 一冊	一六三	六二	六九五	女房之故実		寛政八写 一冊	二〇九	二三	六九元
中山善大夫勤方日記	享保一八	享保一八写 一冊	一六三	四〇	六九五	女房奉書案	永正三 頭中将宛 中御門宣胤	永正三 自筆 一卷	一三九	八	六九五
中山善大夫日記	享保八	享保八写 一冊	九一五	一五	六九五	庭田重基詠草	文政一三〜天保一一	自筆 一冊	二六四	七三	七〇一
梨本集		享保一九写 一冊	谷 二四	一〇五	七〇九	庭田嗣子詠草	安政二〜文久三	自筆 一冊	庭 二一	一四	七〇九
難題百首	近衛前久詠	江戸初期写 一冊	五〇一	二一	七〇四	庭田嗣子詠草	安政七〜万延二	自筆 一冊	庭 二〇	四二	七〇九
難題百首	藤原定家詠	江戸中期写 一冊	一五一	一五	七〇四	仁孝天皇御移徙二付新調御道具留	文化二三 右衛門佐	原本 一冊	四一三	三四	七〇七
二十一代集	新統古今和歌集	吉田兼石 天文二四〜永祿七年写 内三冊	五〇一	三二八	六九五	仁孝天皇御凶事記	弘化三 女房	写 一冊	四一三	一五一	七〇七
二十一代集分類		江戸中期写 五〇冊	五五三	四三〇	七〇五	仁孝天皇御水痘仮記	文政五 女房	原本 一冊	四一三	一七	七〇七
二条殿御簾中御書写		写 一冊	二〇六	一四	七〇六	仁孝天皇御即位記	文化一四 女房	原本 一冊	四一三	二〇	七〇七
二条殿女房年中行事		江戸中期写 一冊	二〇八	二一	六九元	仁孝天皇御即位雜記	文化一四 右衛門佐	原本 一冊	四一三	三二	七〇七
二条斎敬元服理髮以下之事	文政七 葉室顕孝	自筆 一冊	一四	一七	七〇七	仁孝天皇御瘡瘡日記	文政二 右衛門佐	原本 一冊	四一三	一九	七〇七
二条斎敬御禊次第	元治二	写 一冊	F一〇	九	七〇七	仁孝天皇水痘覚	文政五 女房	原本 一冊	四一三	一六	七〇七
二条持通任太政大臣大饗之記		江戸写 一冊	F二〇	一七	七〇七	仁孝天皇即位覚	文化一四 右衛門佐	原本 一冊	四一三	三四	七〇七
二禪記	二条資季	弘長二写 一冊	三五〇	二〇	七〇七	仁部記	日野資宣	写 三冊	二五五	八〇	七〇九
日韓合併紀念祝賀表	明治四四年	原本 一卷	C一	六	六九六	年中御くじ御献上進物留		原本 一冊	四一三	一〇	七〇七
日記歌	異本赤染衛門集竄入 紫式部	江戸写 一冊	五〇一	二五	六九四	年中御盃の心おほえ	庭田嗣子	自筆 一冊	庭 二三	一三	七〇九
日本文徳天皇実録		寛永一五写 平田職忠 二冊	谷 四七二	一一三	七二六	年中進献賜物覚	女房筑前	原本 二冊	四一三	一〇六	七〇七
御所 女房衣ふくの事		江戸写 一冊	一七五	三七	六九元	能書方秘伝書付		写 一卷	桂 一三九	四	七二六
女房至要抄		葉室頼重写 一冊	一三五	二五	六九元	後慈眼院殿雜筆断簡 (裏)	富小路俊通書状等				

後十輪院内府五十首	九条尚経筆	三枚	九一五六六	六	六九五	八朔進物之事	文明一〇、永正二四	江戸写	一冊	二六四二	二四	七〇七
野宮定静詠草	寛政六、二	江戸写	一冊	五〇一	一五	八方珠玉集	宋 釈祖慶 至徳二	五山版	三冊	五五六	二〇七	七〇五
野宮定祥詠草	自筆	三冊	二〇〇	五六	七〇四	花式百首	川路高子詠	自筆	一冊	四一五	二一	七〇四
野宮定業詠草	自筆	一冊	二〇〇	六	七〇四	葉室顕孝詠草	文政元、天保八	自筆	六冊	一〇〇五	二五六	七〇五
野宮定基詠草	附 衝重下箸事	自筆	一冊	二〇〇	八	葉室顕孝和歌	文化二二	自筆	一冊	九九一	九	七〇五
野宮定之詠草	附 衝重下箸事	自筆	一冊	二〇〇	一五	盤涉調曲譜	琵琶	鎌倉写	一卷	九一七	八	七〇五
野山の歎き	伴林光平詠	自筆	一冊	二〇〇	九	般舟院記		大正写	一冊	四一五	一一八	七〇五
山白頭山定界碑	大正原拓	一枚	五二五	三	六九六	般舟院類焼並再建願之記	享保一五	大正写	一冊	二六五	二〇	七〇五
慶栢栗寺石幢記	大正原拓	六枚	五二五	一五	六九七	般舟三昧院由来記	諸事覚書	大正写	一冊	二六四	一一一	七〇五
橋本実麗詠歌留	自筆	五冊	二五三	一七七	七〇四	日野資枝公武御用雜記		自筆	二冊	二六五	二四	七〇五
橋本実麗詠草	自筆	三冊	二五三	七八	七〇四	海百世清風碑		大正原拓	一枚	五二〇	七	六九六
橋本実麗回文留	安政四、文久二	橋本実麗写	一冊	三五三	七一	英祖大王廟号都監儀軌	清 光緒一七写(朝鮮)	一冊	三〇五	二二七	六八三	
橋本実誠詠草	自筆	一冊	二五三	五六	七〇四	漂到流球国記	(寒) 泰相久陳狀案 釈慶政開書 寛元二	自筆	一卷	九	一四	六九八
橋本実久詠草	自筆	二冊	三五三	六〇	七〇四	琵琶譜	六調子曲及高麗曲	室町写	一帖	二〇三	一〇〇	七〇六
橋本実村詠歌留	自筆	一冊	三五三	三九	七〇四	琵琶譜	六調子曲及高麗曲(有欠)	南北朝写	二帖	二〇〇	一七〇	七〇五
橋本実梁詠歌留	嘉永三、明治二四	自筆	三冊	四二〇	七〇四	琵琶譜断簡(首欠)		鎌倉写	一卷	二二〇	六	七〇五
橋本実理詠歌留	自筆	一冊	三五三	三八	七〇四	風香調	調子品譜	鎌倉写	一卷	一一七	一三	七〇五
橋本実理当座詠歌留	寛政五、九 有橋川宮亭参集之当座会	自筆	一冊	二〇	七〇五	風葉和歌集		江戸写	二冊	一五一	三七九	六九五
八月十五夜月の歌	家仁親王詠	御筆	一冊	二〇	七〇五	海芙蓉堂記		大正原拓	一枚	一七一	三	六九六
						文龜度改元年号勘文案		原本	一卷	四〇七	五	七〇五

文元兩珍記	言上書達伺書等	写	一冊	二五二 一七八	一〇一	六九四	
高碧蹄館額字		大正原拓	一枚	五二五 一一二四	四	六九六	柳原均光 寛政二写 一冊 四三三 九六五
篇目 老鼓・三鼓・鞆鼓・大鼓・鉦鼓		鎌倉写	一帖	伏 一五三二	一五	七〇五	
河宝鏡寺円真国師碑		大正原拓	一枚	五二五 一九八	八	六九六	室町殿幕下御辞退御次第清書之事二付書状 寛正二 原本 一冊 四二五 一八二 五 六九五〇
公望日思恩碑		大正原拓	一枚	五二五 一五七	六	六九六	附 大将御辞退次第 自筆 一冊 二〇二 九二 二九 六九四三
逢春門院隆子消息(七通)		明曆御筆	一軸	桂 一二六〇	一	七〇九	稿毛詩或問 古賀燈撰 自筆 一冊 二〇二 八三 三八 六九四
鳳笙譜 延徳三		豊原繁秋写	三冊	一六一 一九三	二〇六	六九六	紅葉の光 御宝物御風入之事 附 紅葉山御宝蔵執政封印御品留(文政五) 写 一冊 二〇六 九八六 二二 七〇七六
慶蔵寺阿弥陀如来造像事蹟碑		大正原拓	一枚	五二五 一三二	三	六九六	家仁親王御文控 宝曆一 御筆 一軸 一三一 七〇九
奉徳寺鐘天女供養図		大正原拓	二軸	C 二五	六	六九六	家仁親王入木道相伝之節誓状之留 家仁親王 宝曆三御筆 一通 桂 八三五 三 七二六
新方輿勝覧 卷一抜書		室町写	一冊	九 五二三五	七	六九六	柳原資行日記 延宝七 自筆 一冊 柳 五五五 九 六九四〇
全宝林寺仏造像記		大正原拓	一枚	五二五 一六三	一	六九三	大和物語 自筆 一冊 江戸写 一冊 五〇二 六九 九六 六九五
長宝林普照禪師彰聖塔碑		大正原拓	一枚	五二五 一八二	一	六九六	幸家公記 九条幸家 元和六く寛永元 自筆 五冊 桂 五二四 四五七 七〇七
北礪全集		覆宋室町版	五冊	五二五 一一〇	二二三	七〇七	悠紀主基屏風賢聖障子等書様 家仁親王 宝曆御筆 一卷 桂 一二五〇 七 七二六
本朝画師 一名 住吉具慶法眼袖中抄		新井若美写	一冊	五〇六 九〇	一五	六九四	陽成院歌合 合綴 亭子院御時女郎花合 江戸初期写 一冊 五〇一 五八三 一四 七二三
枕草子 三卷本		江戸写	三冊	四五九 一一	二二六	六九五	頼禅阿闍梨伝法文書 元亨四 自筆 一卷 谷 四〇七 八 七〇三
鞠日記 文明六・六(裏) 加茂夏久等寄神祇祝和歌 加茂貞久		自筆	一卷	五二二 三二	一八	六九五	川六臣墓碑 大正原拓 四枚 五二五 一七〇 一六 六九六
万秋楽等譜他 嘉禄三、安貞二		蓮阿写	一卷	伏 一一五四	二二	七〇五	颯李舜臣左水營大捷碑 大正原拓 三枚 五二五 一一七 六 六九六
道行軸		江戸写	一冊	五〇二 七四	三六	六九五	山李舜臣神道碑 大正原拓 一枚 五二五 一四〇 一〇 六九六
纂図 脉訣集成		朝鮮銅活	二冊	五五八 一〇	一七六	七〇五	山李舜臣神道碑 大正原拓 一枚 五二五 一四一 一〇 六九六
みゆとのゝ日記 一名 年中行事抄		写	一冊	二〇九 一七七七	一五	七〇九	龍李舜臣忠烈廟碑 大正原拓 一枚 五二五 一一八 一五 六九六
宗綱公記 文明一六、大永四 御樂始							

南李舜臣鳴梁大捷碑

李敦夏額字

吏文 卷二、四

劉仁願紀功碑

劉仁願紀功碑

清龍頭寺幢竿記

兩只拍子譜

呂律五声五音

麟角寺碑殘本

義興麟角寺普覺國師靜照塔碑

類聚歌合 十二簡度

曆博士及陰陽頭宣下文書

蓮華王院供養部類記 (惠 文永三年三月辰統百首一ヶ度)

洪魯恩洞成先生遺墟碑

六女歌集

六調子曲譜 笛譜橫本

六百番歌合 建久五

論語

和漢連句 八簡度

鷺尾一位局拜賀記

大正原拓 一枚 五一五

大正原拓 一枚 五一五

版写木活(朝鮮) 三冊 三〇〇

大正原拓 一枚 三〇〇

大正原拓 一枚 三〇〇

大正原拓 一枚 五二七

洞院実熙写 一卷 一五五

南北朝写 一冊 二〇五

清拓 一帖 一七二

大正原拓 一枚 一七四

江戸初期写 一冊 五〇一

原本写本 三綴 六三

鎌倉写 一卷 九

大正原拓 一枚 五二五

江戸写 一冊 一五二

山井景孝写 一冊 二〇四

江戸写 四冊 五〇一

釈禪澄 嘉曆二、三写 一〇帖 四〇一

原本 一括 四五六

鷺尾隆親女識子 写 一冊 一三六

〔貴重書複製目録〕

(書名)

朝山家伝

朝山家由来事

安倍泰光勳文

石井三家系図

移徙次第

位禄定次第

倚廬并御錫紵次第

院号事

殷富門院御出家次第

宇津保物語俊蔭卷

園太曆部類抄

円満院流系図

小笠原嶋写真帖

岡本半介書状案

御五十日次第

皆既日食真影

春日社臨時御神楽記

唐橋在忠藏人補任關係文書

菅家略系図

関白拜賀次第

(複製本員数) (函号) (請求番号)

一冊 九 五〇〇 三九〇

一冊 九 四九二 三九八

一冊 九 五〇一 三九八

一冊 九 四九四 三三六

一冊 九 四〇六 三九六

一冊 九 一六一 四三〇

一冊 九 四〇六 三九七

一冊 九 五〇三 三九六

一冊 九 四〇六 三九七

一冊 九 三三三 三九七

一冊 九 一一九 三九七

一冊 九 四〇五 四九七

一枚 B八 一八一 三九八

一冊 九 一六二 三六八

一枚 B八 三三二 三九八

一冊 九 五二〇 四七〇

一冊 九 四〇六 三六八

一冊 九 四〇七 三五五

一冊 九 一六二 三九五

関白拝賀次第	一冊	九一六二五	四三三	御名字勘文并親王勅別当宣旨添状	一冊	九四八五	三九六
関白拝賀次第	一冊	九四〇五五	元五	西行法師像	一枚	B八三〇	嚶字一
擬階奏次第	一冊	九一六〇四	元七	西公談抄	一冊	三五三	五九〇
擬階奏次第	一冊	九四〇五二	四七	佐々木系図	一冊	四〇五六	五〇六
行幸次第	一冊	四〇四七	元五	雑々集	一冊	五〇三	六六八
京極宮和歌之留	一冊	三五三	五八七	詩句拔書	二冊	三五三	五八四
京都寺院関係古文書	一冊	B六一	六八七	資治通鑑綱目	三〇冊	四五二	二〇八〇
玉葉	七七冊	九二五〇	四九五	侍中拝賀次第	一冊	四〇六八	三九六
愚句老葉	三冊	三五三	五八三	信濃小路家并小塩庄預所系図	一冊	九四九七	五〇一
九条兼孝関白宣下等所用米納入覚	一冊	九一五八六	元四	四方拝并小朝拝御酒勅使等事	一冊	九四八三	五三七
熊本県名所写真帖	一枚	B八一七	嚶	拾玉集	一冊	三五三	五八九
桂光院宮御法楽	一冊	五〇三	五七九	准后九十賀次第	一冊	一〇一	五八四
外記政次第	一冊	一六〇五	元七	准后門院号之事	一冊	一六一八	三九三
兼国例	一冊	九一六〇三	元六	諸次第等目錄	一冊	四〇四八	一九九
源氏系図	一冊	九四九	三四	書籍及掛物目錄	一冊	四八九	一六九
源氏系図	一冊	九四九	三五	親王御元服次第草	一冊	一五九七	三九四
源氏講釋聞書	一冊	五〇三	五七	親王御着袴次第	一冊	一九九	三九六
元服次第	一冊	四〇六二	四二八	神馬出立次第	一冊	四〇五三	四三四
皇女七夜略次第	一冊	九二〇〇	三七〇	随心院門跡承伝系図	一冊	四九九	二三〇
神戸市名勝写真帖	一枚	B八一八	嚶五	壽加宮関東下向御送供日記	一冊	一四七	四九六
古今集拔書	一冊	五〇三	五七	宗祇独吟千句	一冊	五〇三	五七四
古今和歌集	四冊	五〇三	五七六	宗牧百番連歌合	一冊	三五三	五八五
後光明天皇崩御記	一冊	九四九〇	三四	續拾遺集拔書	一冊	一四一	五三八

大乘院陳狀案	一冊	九 五〇二	三六〇	奈良勝景写真	一枚	B 九 五八	三六〇
大将拝賀次第	一冊	九 一六二一	三九四	日本風土記写真	一枚	B 八 六九	三九五
大将拝賀并着陣次第	一冊	九 四〇六五	三九六〇	拔書聞書	一冊	五〇三 一一二二	六六九
大臣拝賀次第	一冊	九 四〇四九	三九五四	濃尾震災写真帖	一枚	B 八 二〇〇	三六一
大納言着陣次第	一冊	九 一六二三	四三三	濃尾震災被害状況写真	一枚	B 九 二〇	三六一
大納言拝賀次第	一冊	九 四〇五〇	四三三	濃尾震災被害状況写真帖	一枚	B 九 二八	三六一
大納言拝賀次第	一冊	九 四〇五四	三九六	拝賀被來訪人々令賀例	一冊	四〇六 四〇六六	三九六
大納言拝賀并着陣次第	一冊	九 一六二〇	三九八	巴里府万国博覧会写真帖	一枚	B 九 二四	三九五
大糧申文次第	一冊	九 一六一〇	四三九	磐梯山破烈写真	一枚	B 八 一六八	三九五
橘氏系図	一冊	九 四九五	三三七	磐梯山噴火写真	一枚	B 八 一六四	三九五
勅書代々	一冊	九 四八二	三六六	美術録写真	一枚	B 九 一一二	三九五
勅撰集作者	一冊	五〇三 八四	三七〇	平田職寅日記	一冊	五〇八 一一一	四九五
紹仁親王親王宣下關係文書	一冊	五二〇 二	三八三	備後国宮家系図	一冊	九 四九六	三八三
帝国議事堂写真	一枚	B 九 三四	三六一	不堪定次第	一冊	九 一六〇八	四三七
帝都東部真景	一枚	B 八 三一	三六一	不堪佃田事	一冊	九 四八七	三九四〇
帝都俯瞰写真	一枚	B 八 一〇	三六一	不堪申文次第	一冊	九 一六〇九	四三八
殿上所宛定文	一冊	九 四八八	三六七	平家物語系図	一冊	四〇六 四〇六〇	三七〇
天皇元服之事	一冊	五〇三 八五	三九八	平家物語系図	一冊	九 四〇六一	三七〇
東宮御元服次第	一冊	九 一五八八	三九四	北京城写真	一枚	B 九 四六	三六六
唐書	三三冊	四〇二 五	四〇三	法皇和漢御独吟	一冊	五〇三 一一〇	三七三
東大寺東南院門跡承伝系図	一冊	九 四九八	三三九	坊官除目書様草	一冊	四〇五 四〇五九	三九八
鳥取県名所写真帖	一枚	B 一 七七	三九五	某書状案	一冊	九 一五八五	三九八
内国勸業博覧会出品写真	一枚	B 八 一八六	三九五	北陸東海兩道写真	一枚	B 九 二	三九五

北海道写真	一枚	B 一七九	摺一
松殿家之事	一冊	九 一五九六	三九七七
孟子聞書	一冊	五〇三 一一一	五七三
孟津鈔	一六冊	五一一 三一	五三九
家仁親王御記	三冊	三五三 一五七	四九六八
山形県写真帖	一枚	B 八 六三	摺一
山路の露	一冊	三五三 四三	五八一
有職拔書	一冊	五〇三 一一二	六六七
横浜水道写真帖	一枚	B 一 六四	摺一
立太子次第	一冊	一九 一六一九	三九四七
立太子次第	一冊	一九 一六二二	三九五〇
立太子次第並本宮次第	一冊	一九 一五八七	三九四三
諒闇部類記	二冊	五九 五二五一	四九六
列見定考次第	一冊	一九 一六〇六	三九七五
列見定考次第	一冊	一九 一六〇七	三九七四
連歌	一冊	三五三 五八	五八〇
連歌集	三冊	五〇三 一一三	五七五
連歌不審詞聞書	一冊	三五三 一〇六	五八六
倭歌色葉	三冊	三五三 一〇七	五八八
若宮御名字之事	一冊	九 四八四	三九三
和漢漢和聯句	一冊	三五三 三一	五八二